

子育て支援に関するアンケート調査結果

1 調査対象者及び調査方法

対象者	配付方法	回収方法
区内子育て施設を利用している子どもの保護者 (認可保育所、幼稚園、認定こども園、認証保育所、家庭的保育事業所、小規模保育事業所、児童館、子育てひろば)	利用している施設 で配付	利用している施設 またはインター ネットでの回収
区内子育て施設を利用している子どもとその保護者 (学童保育クラブ)		
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生と その保護者	自宅に郵送	郵送またはイン ターネットでの回 収

※いずれも無記名自記式

2 調査期間

令和4年9月12日から9月30日

3 配付・回収状況

①保護者調査

施設等の種別	施設数	配付数	回収数	回収率
認可保育所 (公立・私立)	6	550	275	50.0%
幼稚園 (公立・私立)	3	268	124	46.3%
認定こども園	1	90	47	52.2%
認証保育所	1	34	19	55.9%
家庭的保育事業所 (保育ママ)	17	72	48	66.7%
小規模保育事業所	1	23	15	65.2%
学童保育クラブ (公立・私立)	6	120	47	39.2%
児童館	7	103	50	48.5%
子育てひろば	2	140	106	75.7%
小学生・中学生・高校生の保護者	-	500	220	44.0%
合計		1,900	951	50.1%

②子ども調査

施設等の種別	施設数	配付数	回収数	回収率
学童保育クラブ（公立・私立）	6	120	40	33.3%
小学生・中学生・高校生	-	500	197	39.4%
合計		620	237	38.2%

(参考)

		配布数	回収数	回収率
令和3年度	保護者調査	1,887	1,026	54.4%
	子ども調査	586	213	41.1%
令和2年度		2,499	1,569	62.8%
令和元年度		2,477	1,445	58.3%
平成30年度		2,490	1,596	64.1%
平成29年度		2,463	1,616	65.6%
平成28年度		2,490	1,285	51.6%

※令和2年度以前の調査は、区内の子育て施設等を利用している児童の保護者を調査対象としている。

4 回答方法

①保護者調査

	回収数	割合
調査票（紙）回答	623	65.5%
インターネット回答	328	34.5%
合計	951	100.0%

②子ども調査

	回収数	割合
調査票（紙）回答	154	65.0%
インターネット回答	83	35.0%
合計	237	100.0%

5 調査結果の見方

- 図中の「n」は、当該設問の回答者数を表します。対象を限定した設問では、「n」の値が全体の回答者数より小さくなります。
- 集計した数値（％）は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しています。そのため、質問に対する回答の選択肢が1つだけの場合、選択肢の数値（％）をすべて合計しても、四捨五入の関係で100%にならないことがあります。
- 回答者数を分母として割合（％）を計算しているため、複数回答の場合には、各選択肢の割合を合計すると100%を超えます。
- 回答が少数である場合の比率については、特定の意向が強く反映される場合があることにご留意ください。
- 「無回答」には、単数回答を求めている設問で複数の選択肢に○が付されている等、集計から除外した票数を含みます。
- 解説における回答比率の前年度との比較は、以下の指標に基づいて表現しています。
 - 3ポイント未満の変化…「大きな変化はみられません」
 - 3ポイント以上5ポイント未満の変化…「やや増加（または減少）しています」
 - 5ポイント以上10ポイント未満の変化…「増加（または減少）しています」
 - 10ポイント以上の変化…「大きく増加（または減少）しています」

6 調査結果（保護者）

1 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

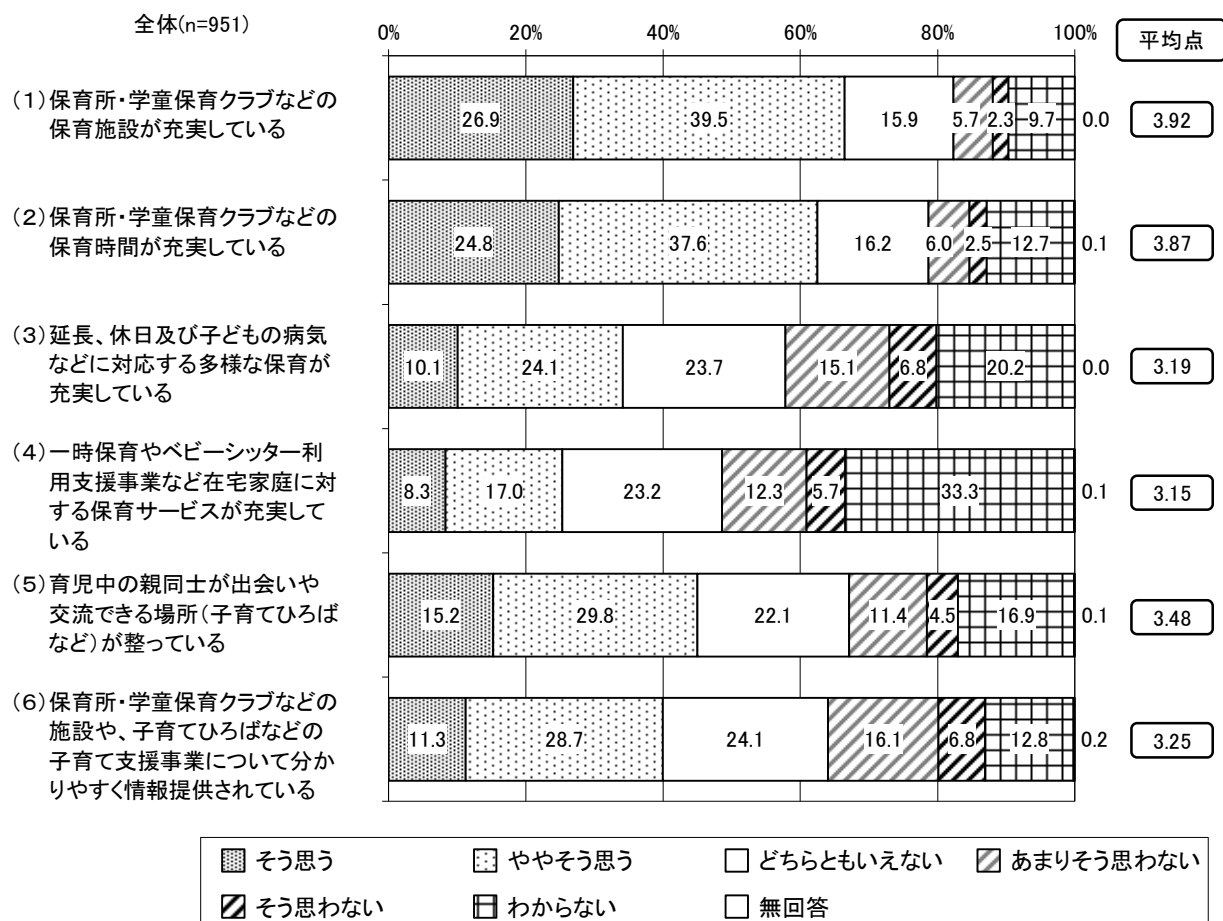
【全体】各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

【経年変化】例年実施している同様の調査5か年分の比較を掲載しています。

基本目標1. のびのび子育て！に関する質問【全体】

- (1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。
- (2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。
- (3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。
- (4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。
- (5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。
- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

基本目標1の評価は、『(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している』が3.92点で最も高く、『(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している』が3.15点で最も低くなっています。

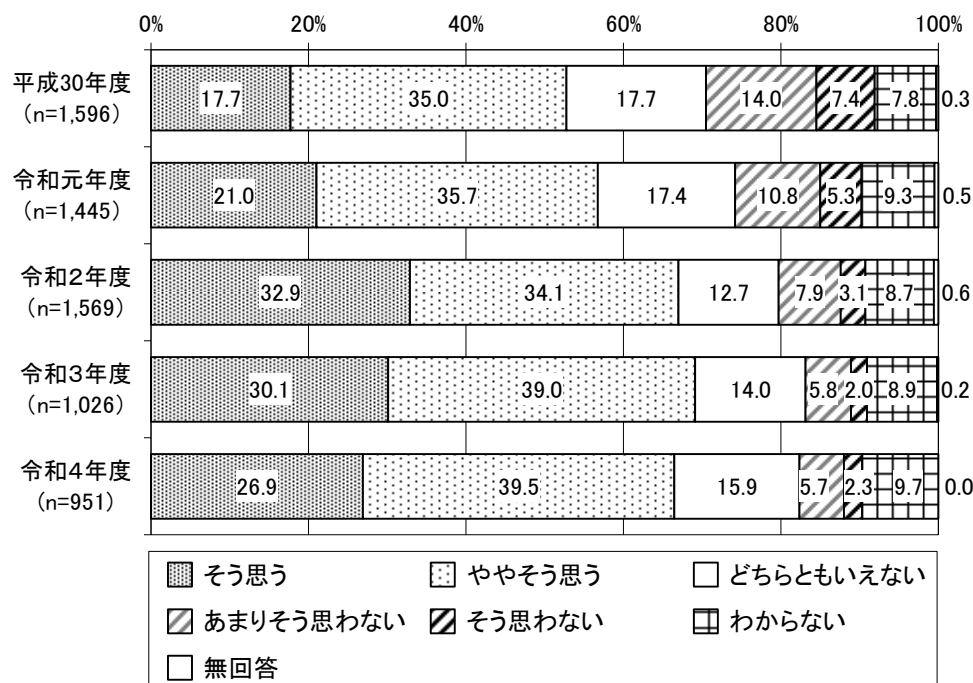


基本目標 1. のびのび子育て！に関する質問【経年変化】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

「ややそう思う」が39.5%で最も多く、「そう思う」が26.9%、「どちらともいえない」が15.9%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少しています。

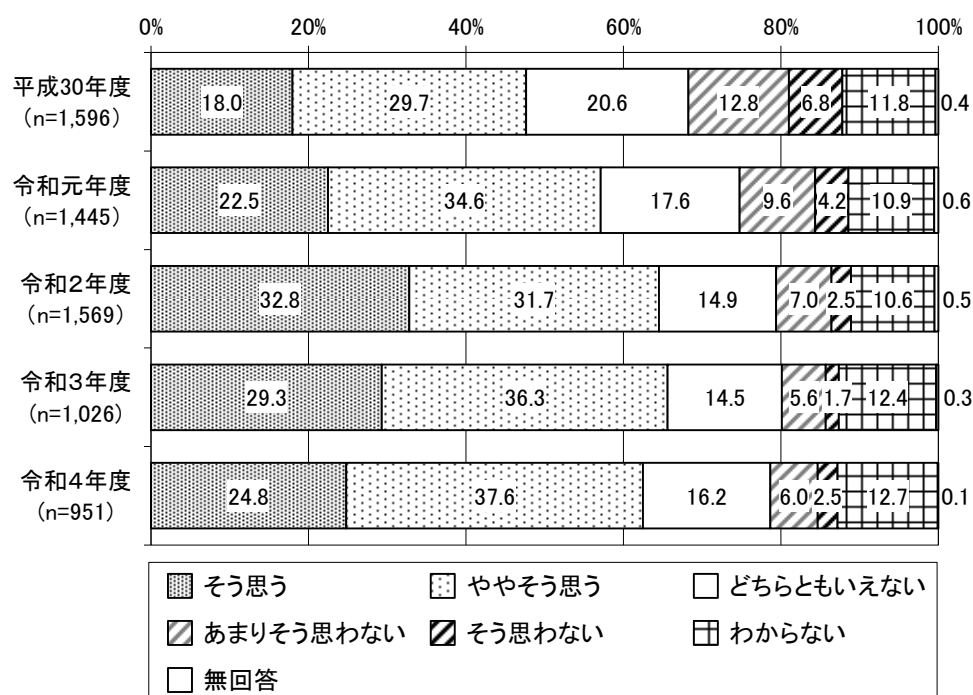


※令和2年度調査までの質問は「仕事と子育てを両立するうえで、保育所・学童保育クラブなどの保育施設が整っている」

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

「ややそう思う」が37.6%で最も多く、「そう思う」が24.8%、「どちらともいえない」が16.2%となっています。

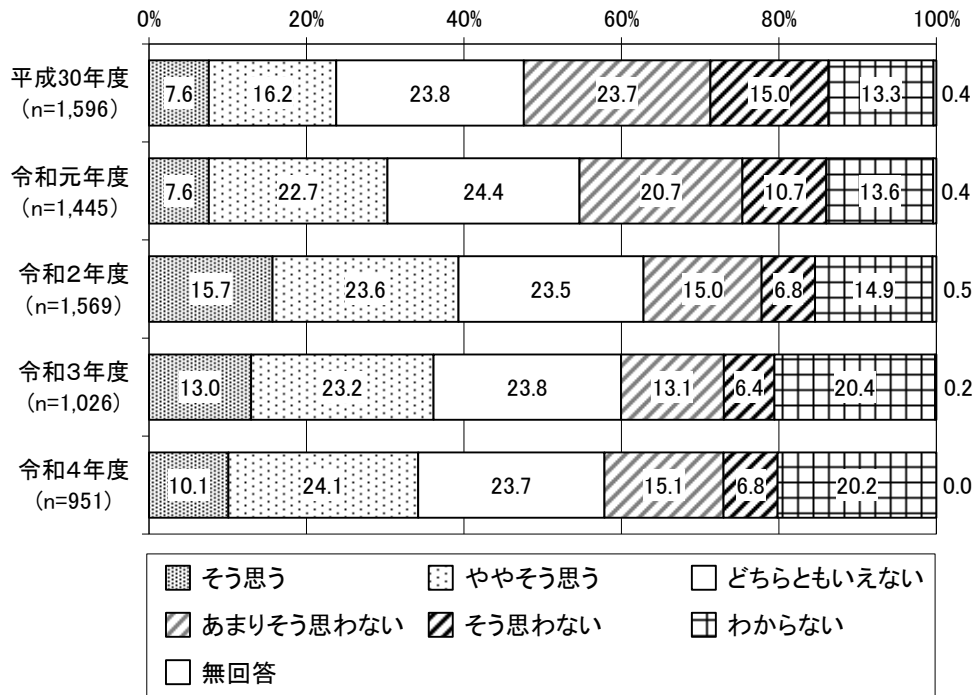
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少しています。



(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

「ややそう思う」が 24.1%で最も多く、「どちらともいえない」が 23.7%、「わからない」が 20.2%となっています。

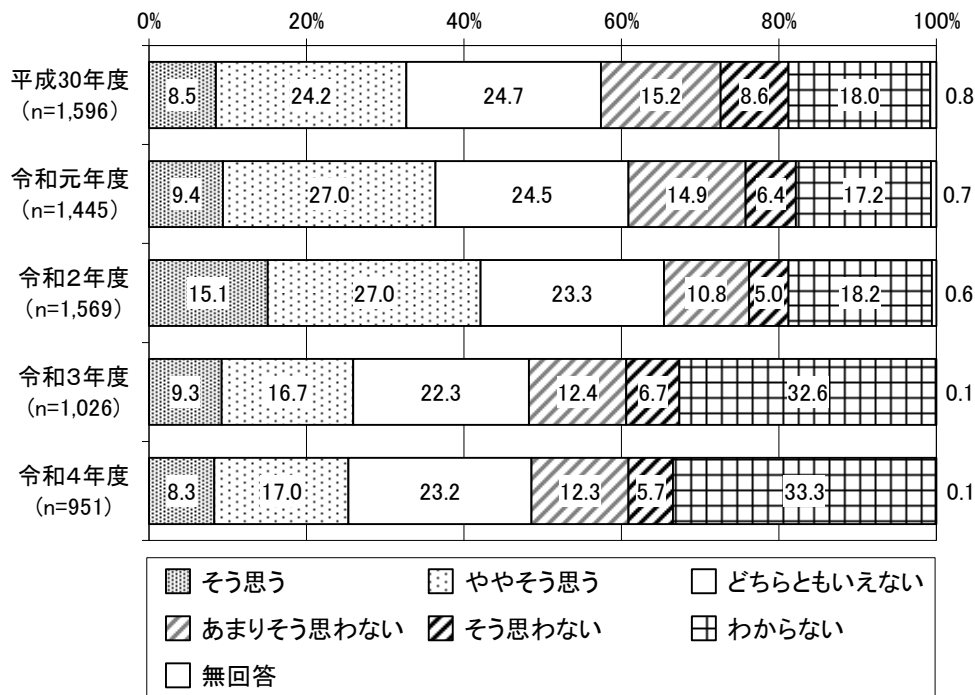
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

「わからない」が 33.3%で最も多く、「どちらともいえない」が 23.2%、「ややそう思う」が 17.0%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

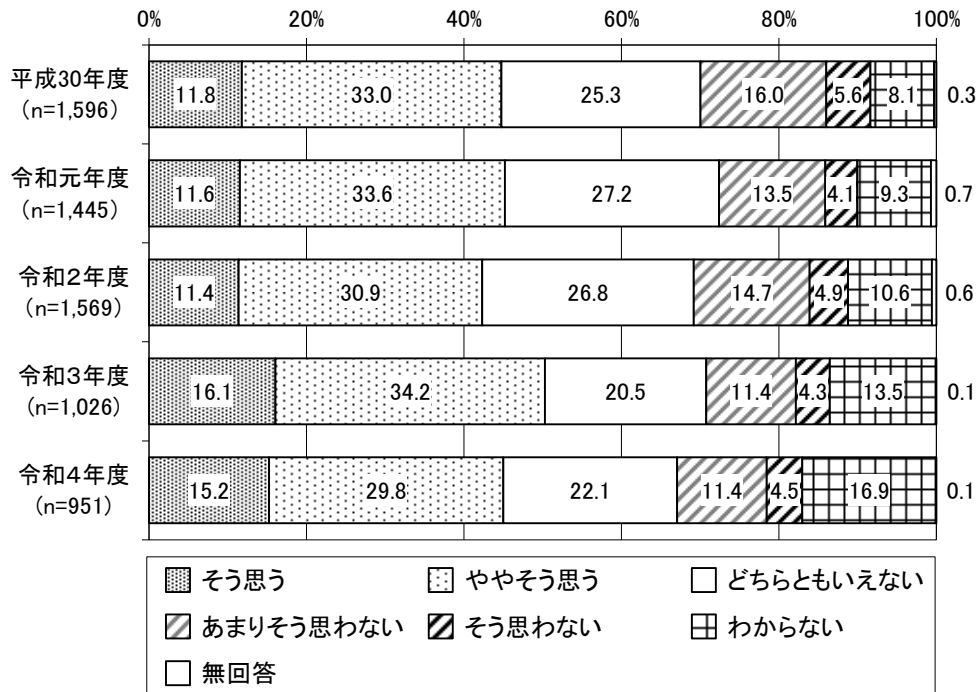


※令和2年度調査までの質問は「一時保育や子育てひろばなど在宅家庭に対する保育サービスが充実している」

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

「ややそう思う」が29.8%で最も多く、「どちらともいえない」が22.1%、「わからない」が16.9%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。

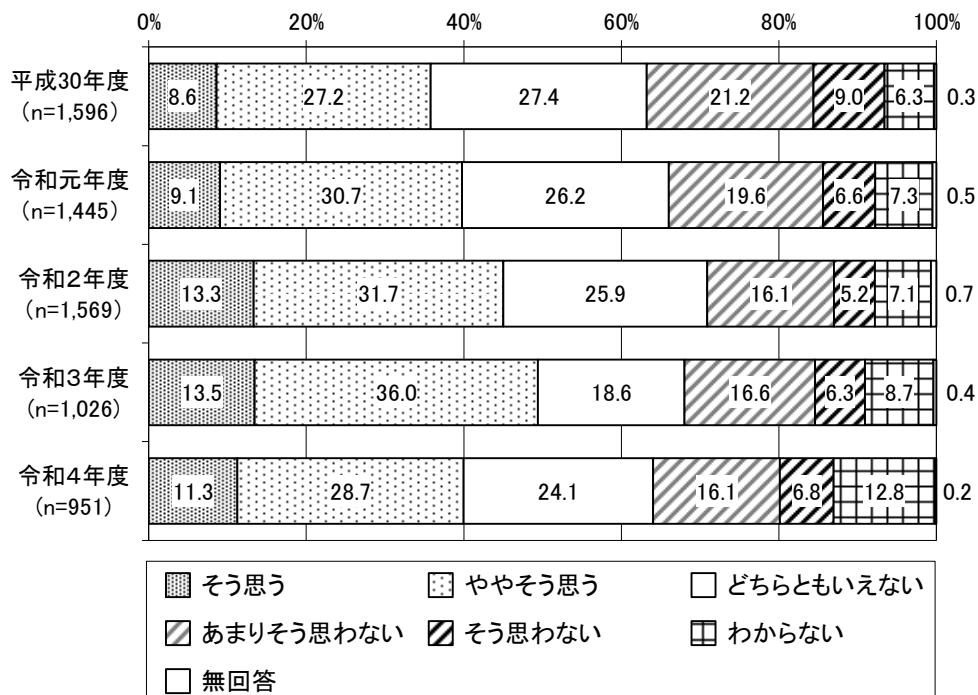


※令和2年度調査までの質問は「育児中の親同士が会いや交流できる場所が整っている」

(6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

「ややそう思う」が28.7%で最も多く、「どちらともいえない」が24.1%、「あまりそう思わない」が16.1%となっています。

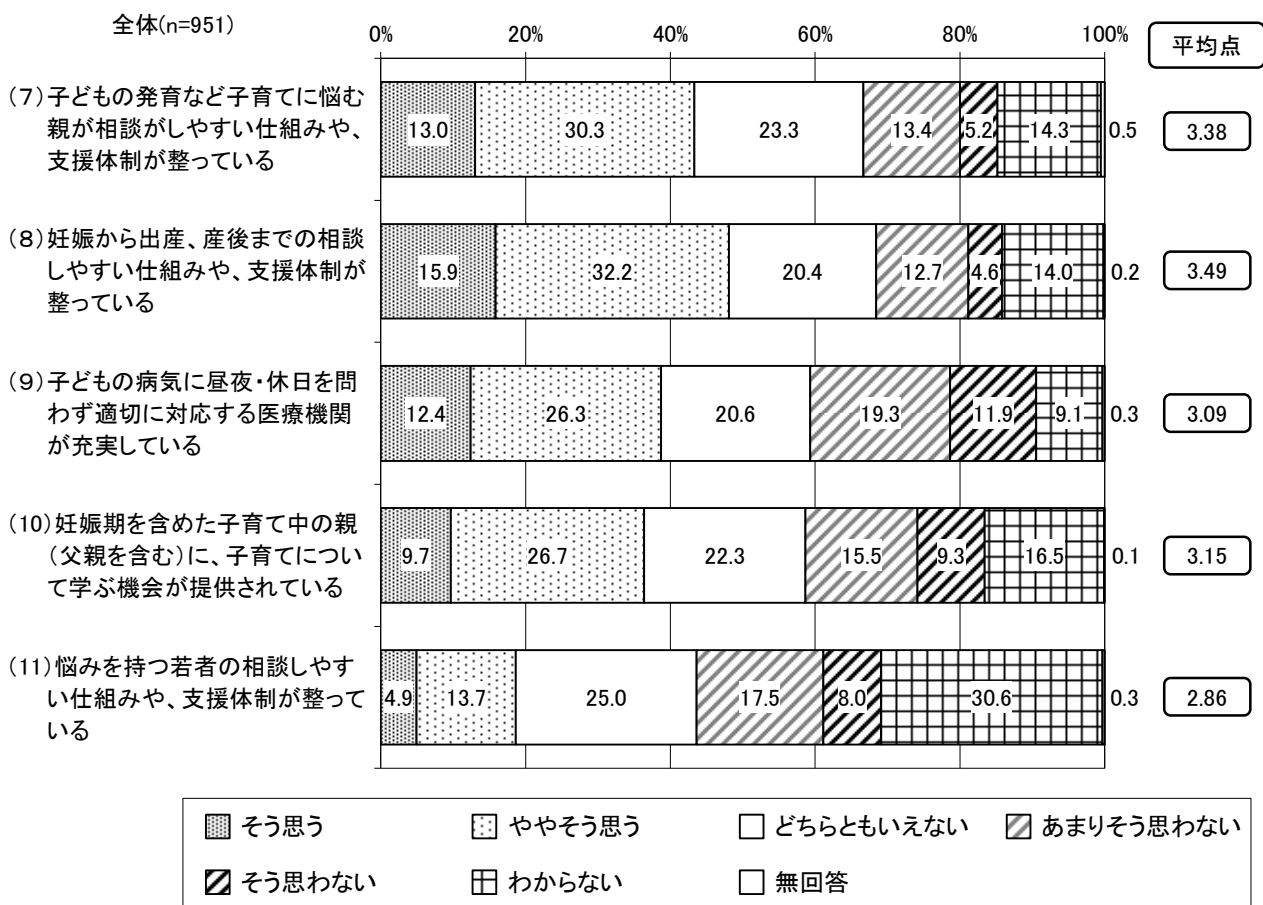
令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が減少し、「どちらともいえない」の割合が増加しています。



基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【全体】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。
- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。
- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。
- (11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

基本目標2の評価は、『(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が3.49点で最も高く、『(11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている』が2.86点で最も低くなっています。

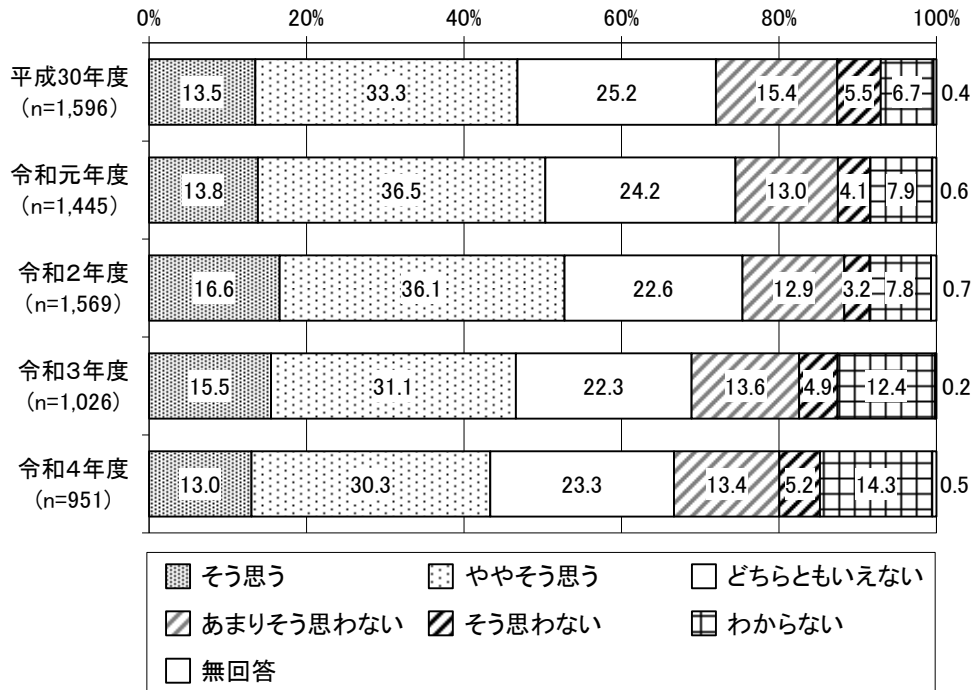


基本目標2. すこやか子育て！に関する質問【経年変化】

(7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「ややそう思う」が30.3%で最も多く、「どちらともいえない」が23.3%、「わからない」が14.3%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

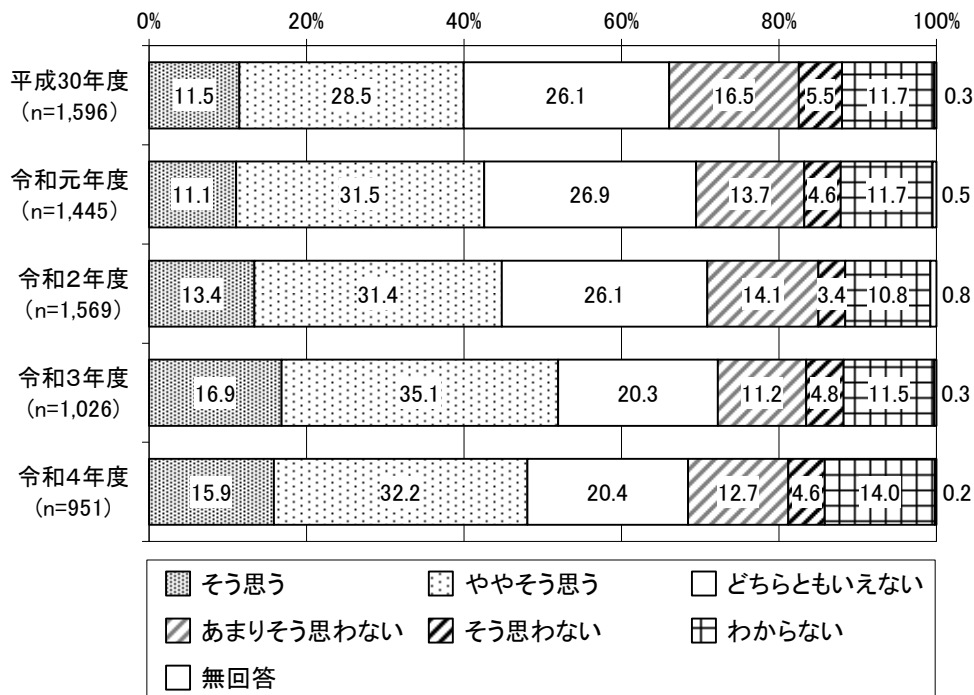


※令和2年度調査までの質問は「子どもの発育や発達に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「ややそう思う」が32.2%で最も多く、「どちらともいえない」が20.4%、「そう思う」が15.9%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

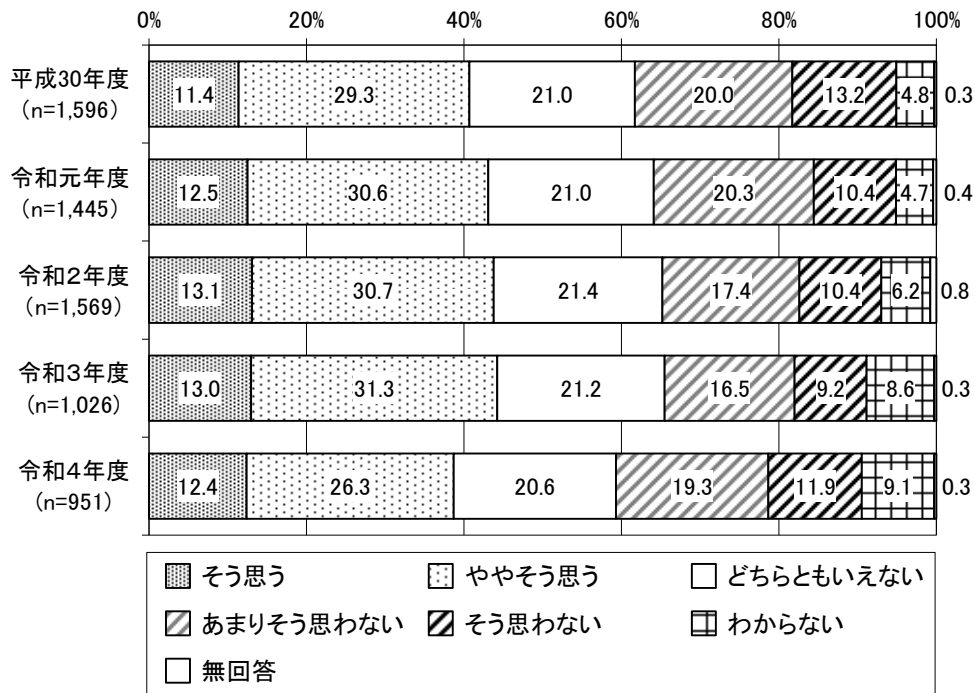


※令和2年度調査までの質問は「妊娠から出産、産後までの体調に関する相談がしやすい体制（仕組み）が整っている」

(9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

「ややそう思う」が26.3%で最も多く、「どちらともいえない」が20.6%、「あまりそう思わない」が19.3%となっています。

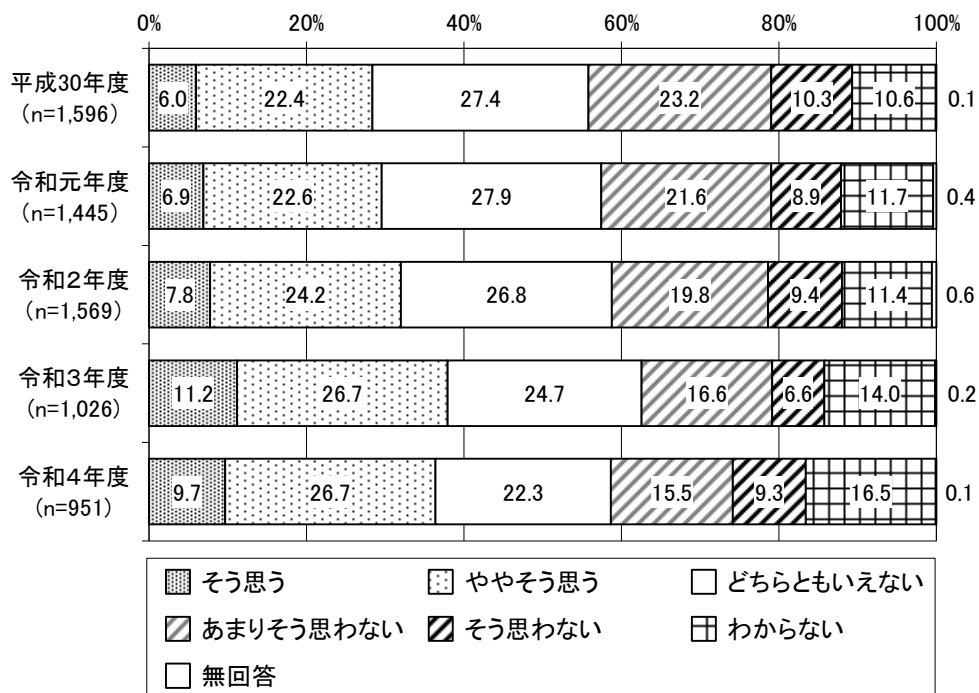
令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合が減少しています。



(10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

「ややそう思う」が26.7%で最も多く、「どちらともいえない」が22.3%、「わからない」が16.5%となっています。

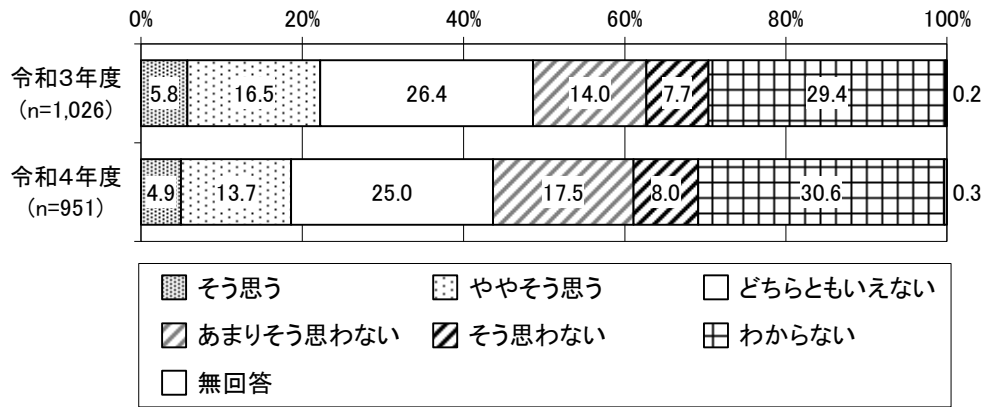
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

「わからない」が30.6%で最も多く、「どちらともいえない」が25.0%、「あまりそう思わない」が17.5%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや増加しています。



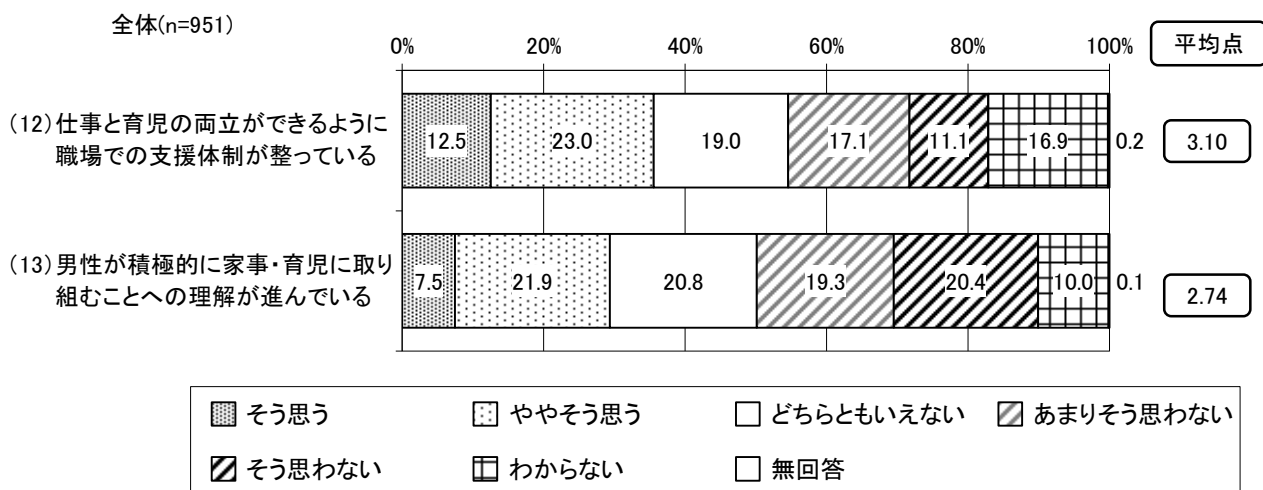
※令和3年度調査の質問は「様々な悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている」

基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【全体】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

基本目標3の評価は、『(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている』が3.10点、『(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる』が2.74点となっています。

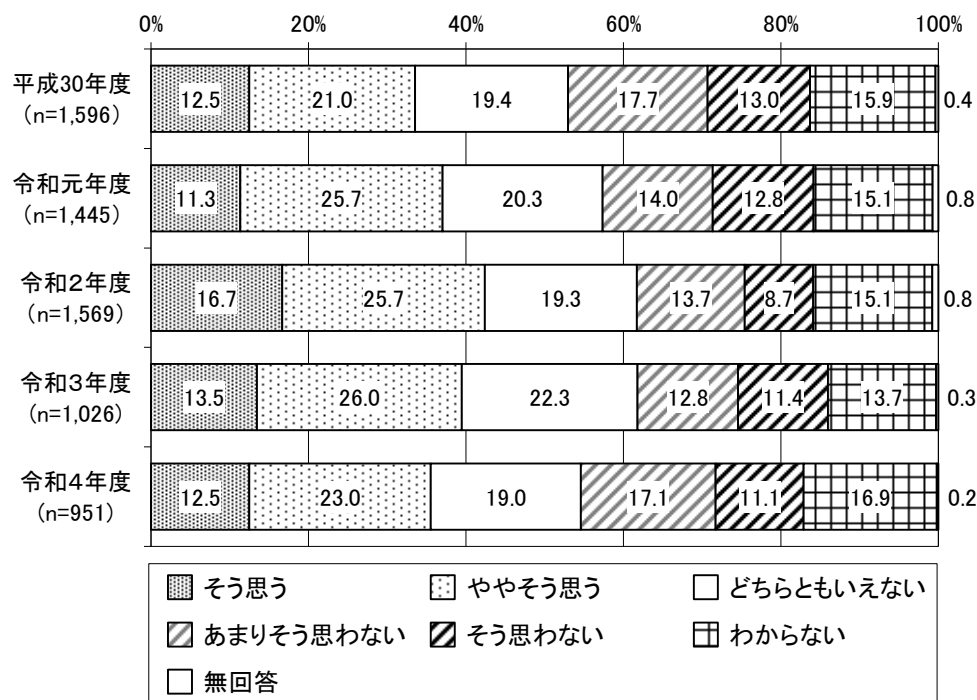


基本目標3. いきいき子育て！に関する質問【経年変化】

(12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

「ややそう思う」が23.0%で最も多く、「どちらともいえない」が19.0%、「あまりそう思わない」が17.1%となっています。

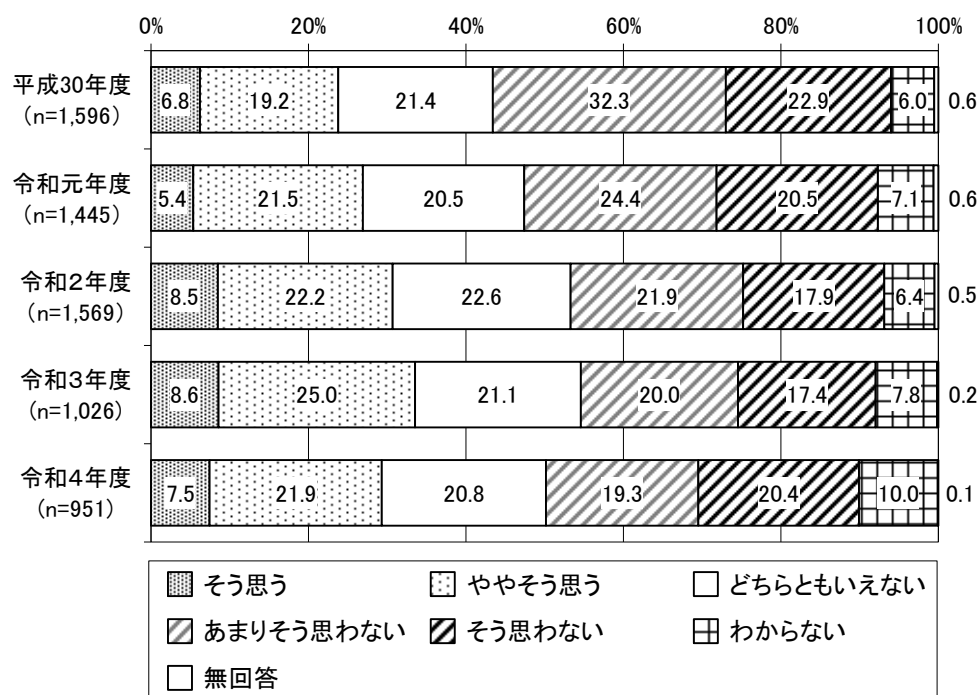
令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」と「どちらともいえない」の割合がそれぞれやや減少し、「あまりそう思わない」の割合がやや増加しています。



(13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

「ややそう思う」が21.9%で最も多く、「どちらともいえない」が20.8%、「そう思わない」が20.4%となっています。

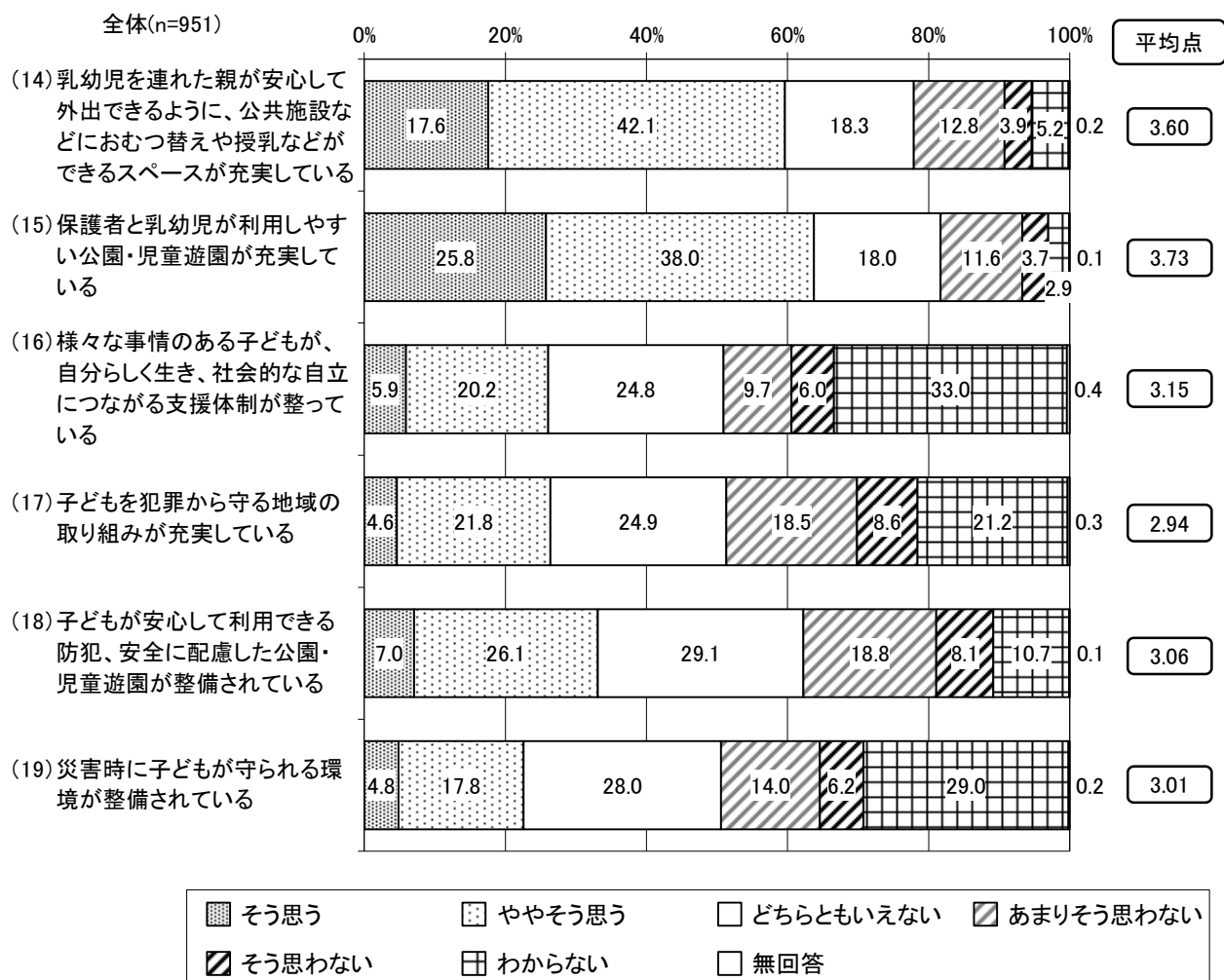
令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや減少し、「そう思わない」の割合がやや増加しています。



基本目標 4. あんしん子育て！に関する質問【全体】

- (14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。
- (15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。
- (16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。
- (17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。
- (18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。
- (19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

基本目標 4 の評価は、『(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している』が 3.73 点で最も高く、『(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している』が 2.94 点で最も低くなっています。

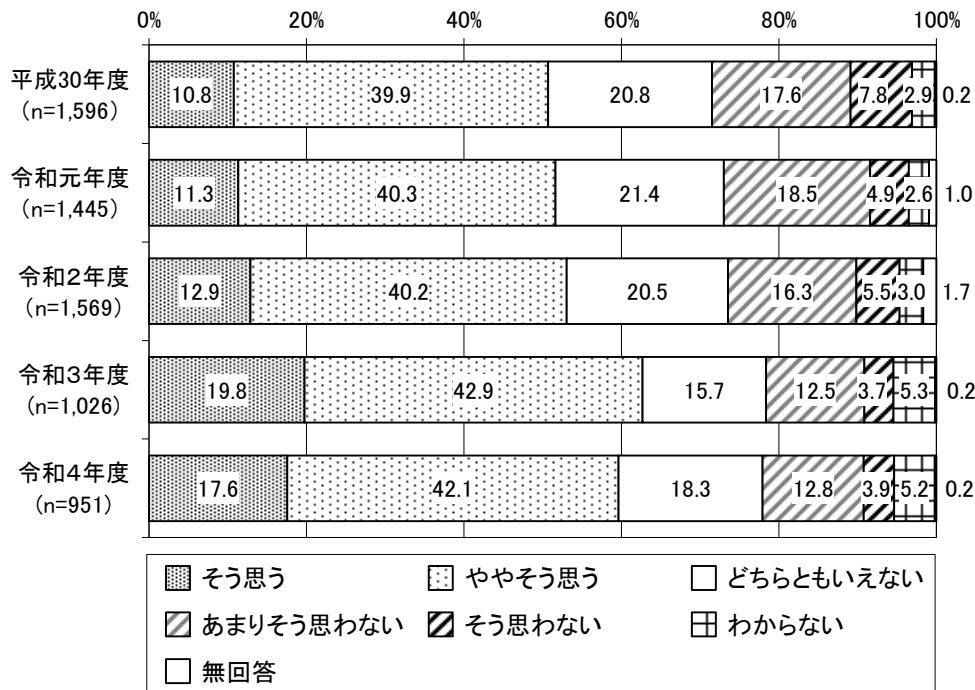


基本目標4. あんしん子育て！に関する質問【経年変化】

(14) 乳幼児を連れて親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

「ややそう思う」が42.1%で最も多く、「どちらともいえない」が18.3%、「そう思う」が17.6%となっています。

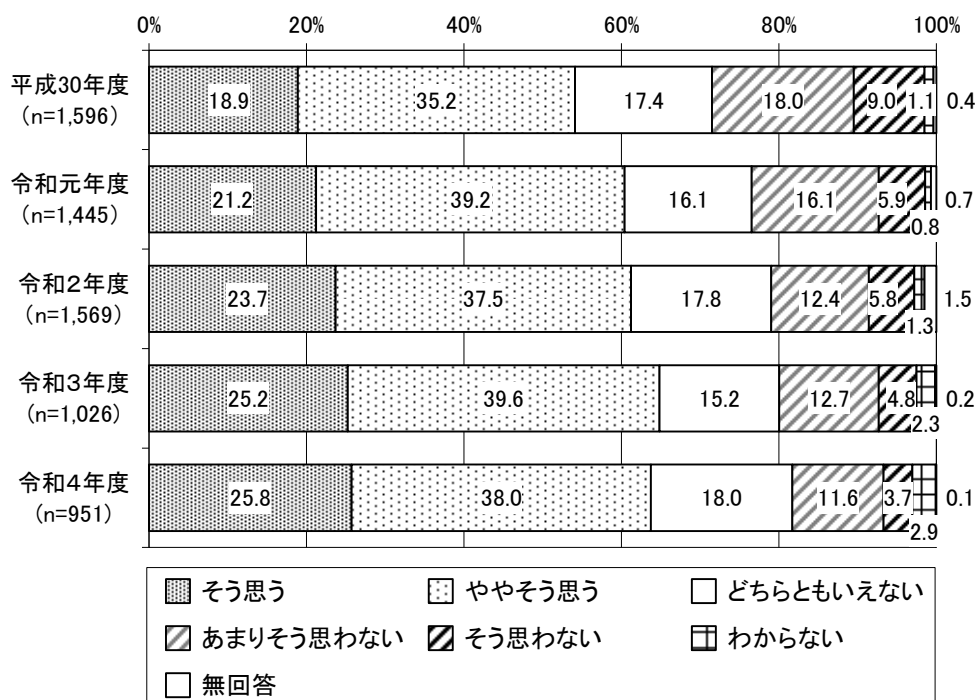
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

「ややそう思う」が38.0%で最も多く、「そう思う」が25.8%、「どちらともいえない」が18.0%となっています。

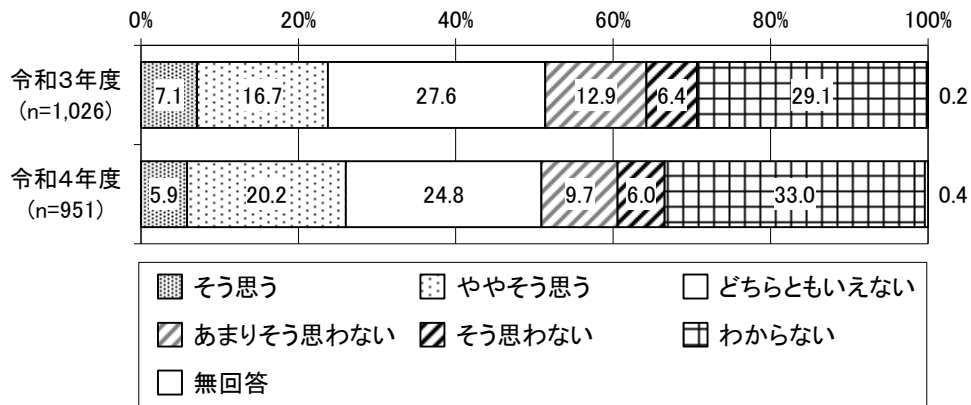
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。

「わからない」が33.0%で最も多く、「どちらともいえない」が24.8%、「ややそう思う」が20.2%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」と「わからない」の割合がそれぞれやや増加し、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。

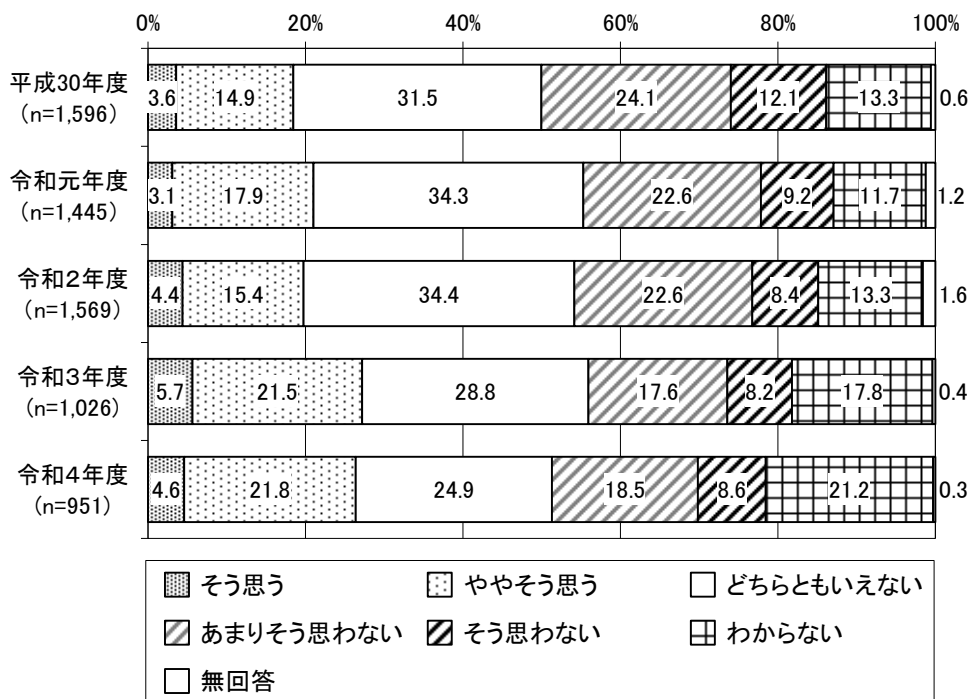


※令和3年度調査の質問は「様々な事情を有する子どもが、自己肯定感を高め社会的な自立につながる支援体制が整っている」

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

「どちらともいえない」が24.9%で最も多く、「ややそう思う」が21.8%、「わからない」が21.2%となっています。

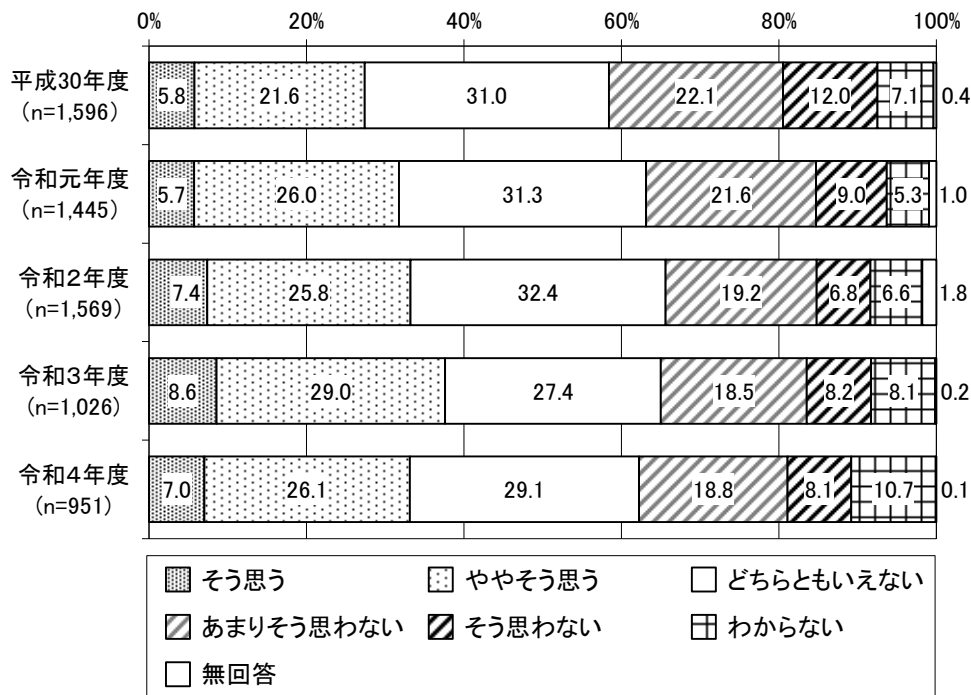
令和3年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



(18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

「どちらともいえない」が29.1%で最も多く、「ややそう思う」が26.1%、「あまりそう思わない」が18.8%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

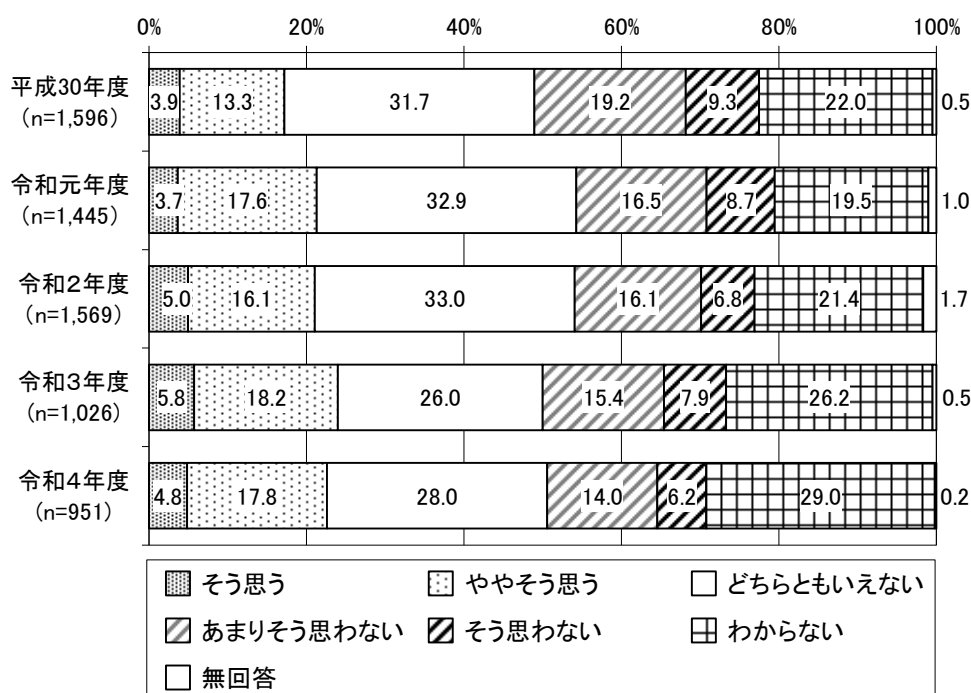


※令和2年度調査までの質問は「防犯や事故防止の観点から、子どもが安心して利用できる公園・児童遊園が整備されている」

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

「わからない」が29.0%で最も多く、「どちらともいえない」が28.0%、「ややそう思う」が17.8%となっています。

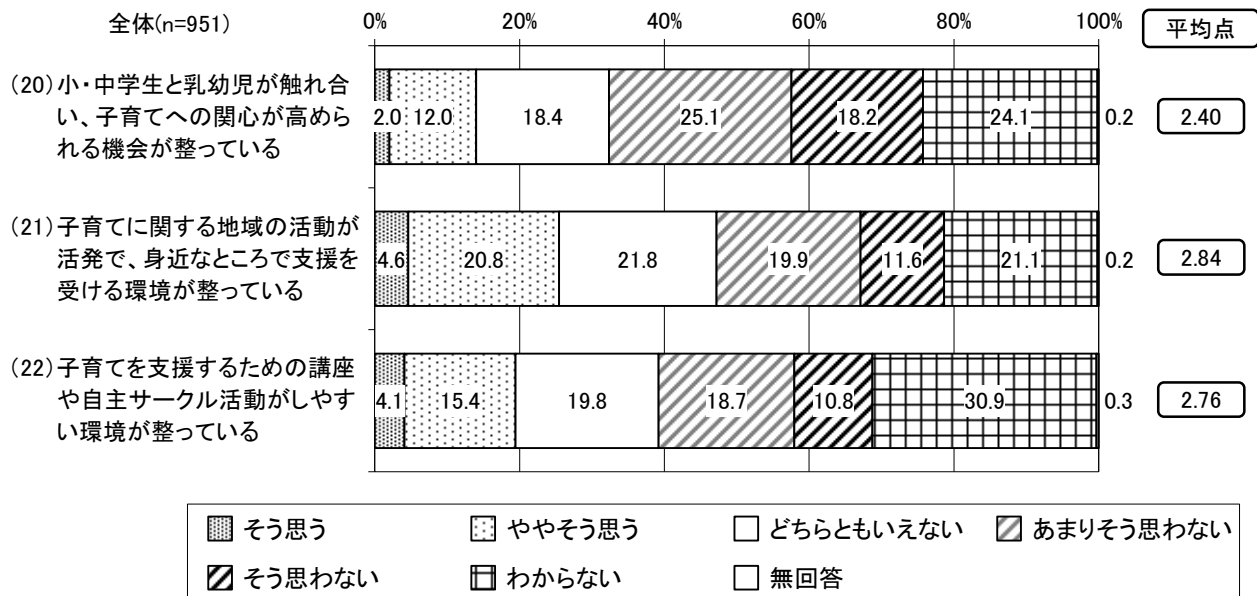
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【全体】

- (20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。
- (21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。
- (22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

基本目標5の評価は、『(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている』が2.84点で最も高く、『(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている』が2.40点で最も低くなっています。

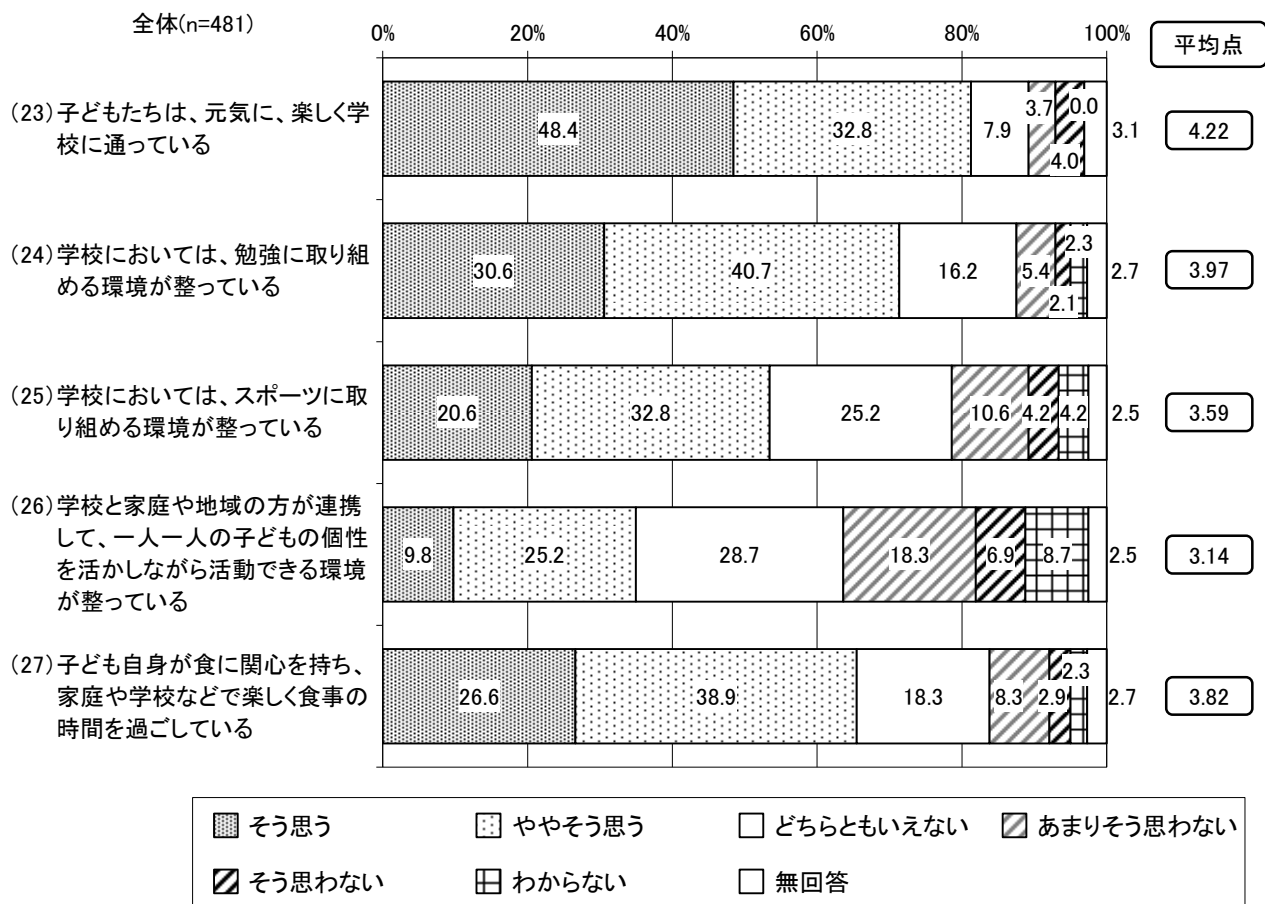


※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

- (23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。
- (24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。
- (25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。
- (26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。
- (27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

基本目標5で、小学生以上の子どもがいる保護者に尋ねた質問の評価は、『(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている』が4.22点で最も高く、『(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている』が3.14点で最も低くなっています。

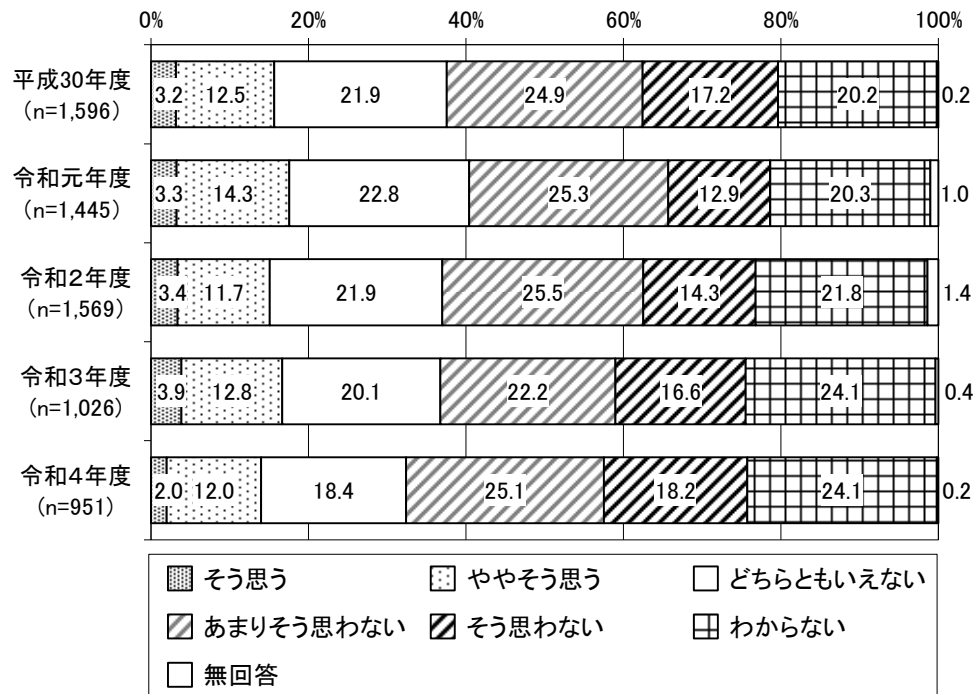


基本目標5. みんなで子育て！に関する質問【経年変化】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

「あまりそう思わない」が25.1%で最も多く、「わからない」が24.1%、「どちらともいえない」が18.4%、「そう思わない」が18.2%となっています。

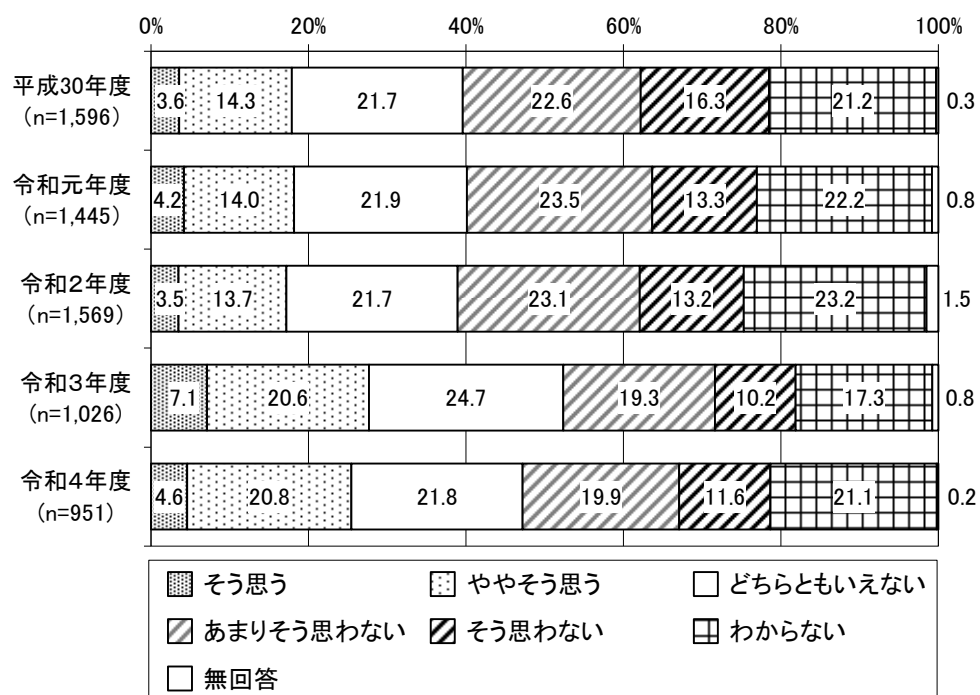
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

「どちらともいえない」が21.8%で最も多く、「わからない」が21.1%、「ややそう思う」が20.8%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「わからない」の割合がやや増加しています。

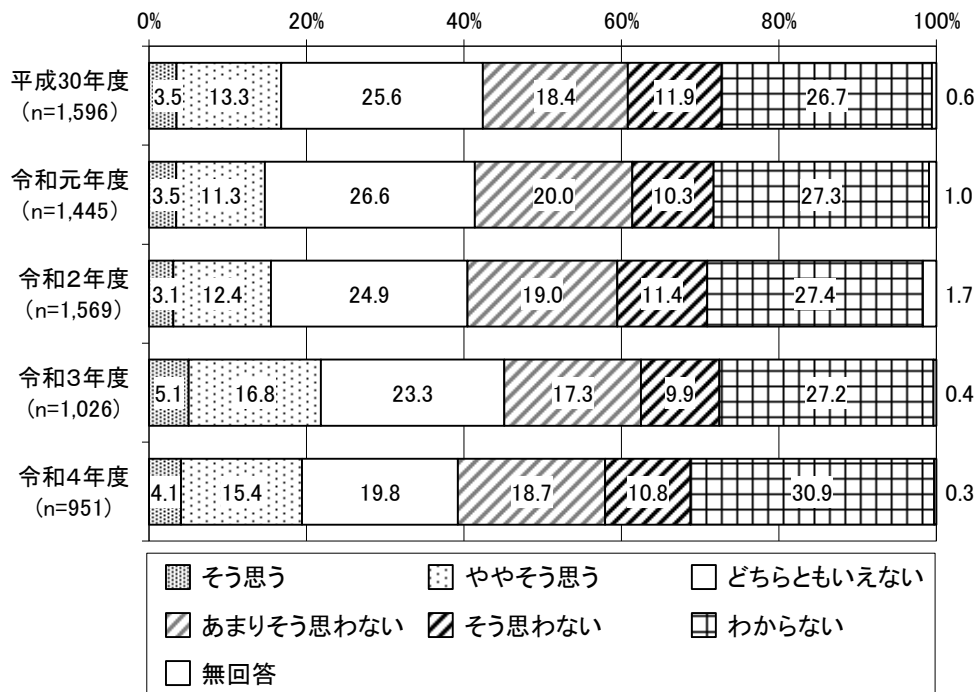


※令和2年度調査までの質問は「子育てに関する地域のボランティア活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境がある」

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

「わからない」が30.9%で最も多く、「どちらともいえない」が19.8%、「あまりそう思わない」が18.7%となっています。

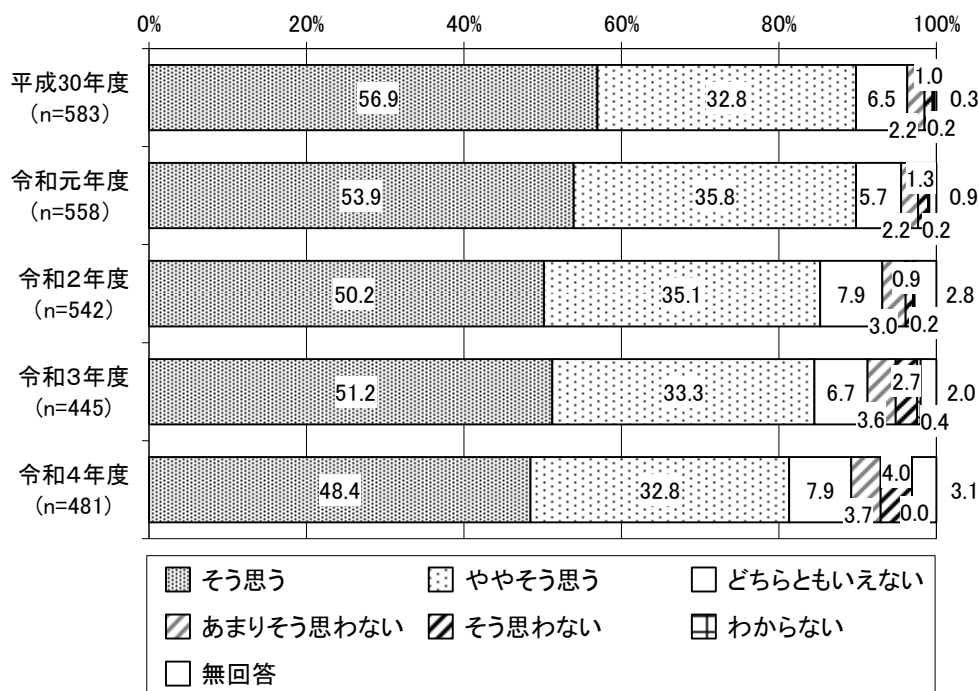
令和3年度調査と比較すると、「どちらともいえない」の割合がやや減少し、「わからない」の割合がやや増加しています。



(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

「そう思う」が48.4%で最も多く、「ややそう思う」が32.8%、「どちらともいえない」が7.9%となっています。

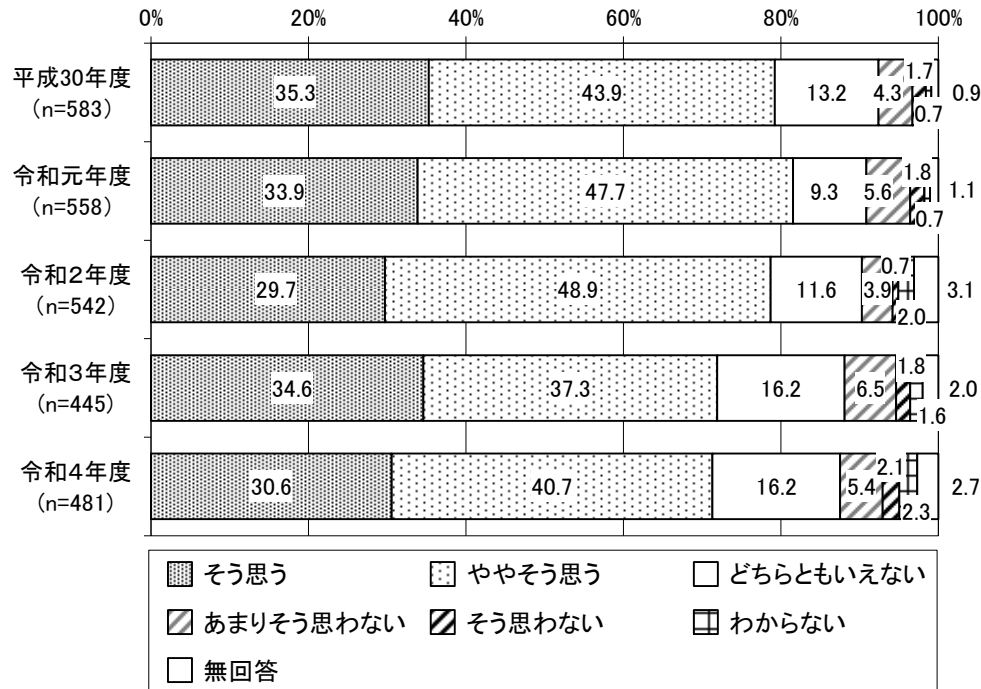
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が40.7%で最も多く、「そう思う」が30.6%、「どちらともいえない」が16.2%となっています。

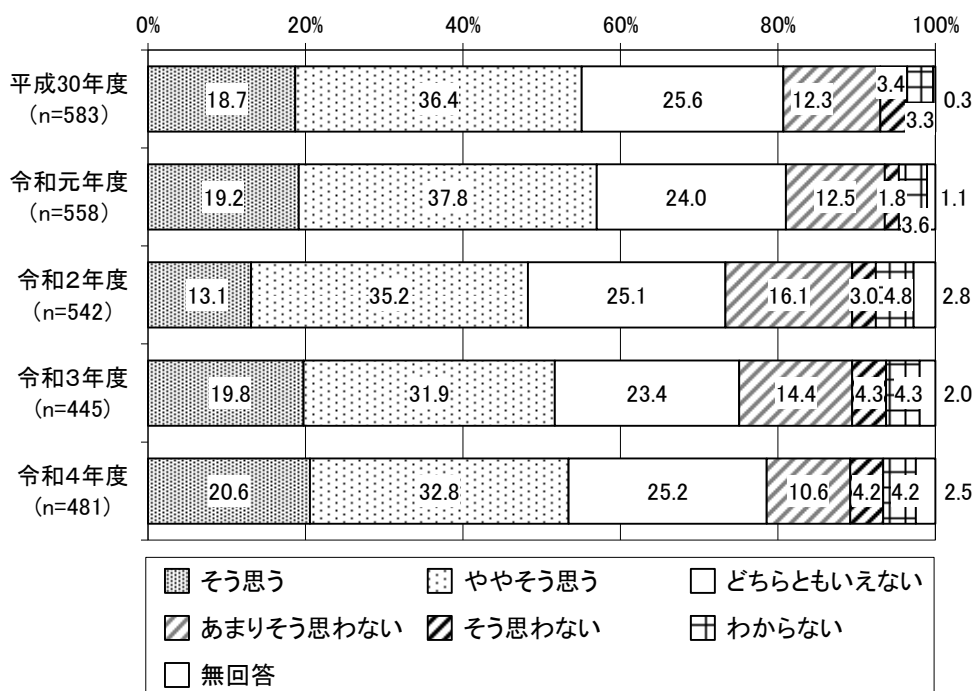
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。



(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

「ややそう思う」が32.8%で最も多く、「どちらともいえない」が25.2%、「そう思う」が20.6%となっています。

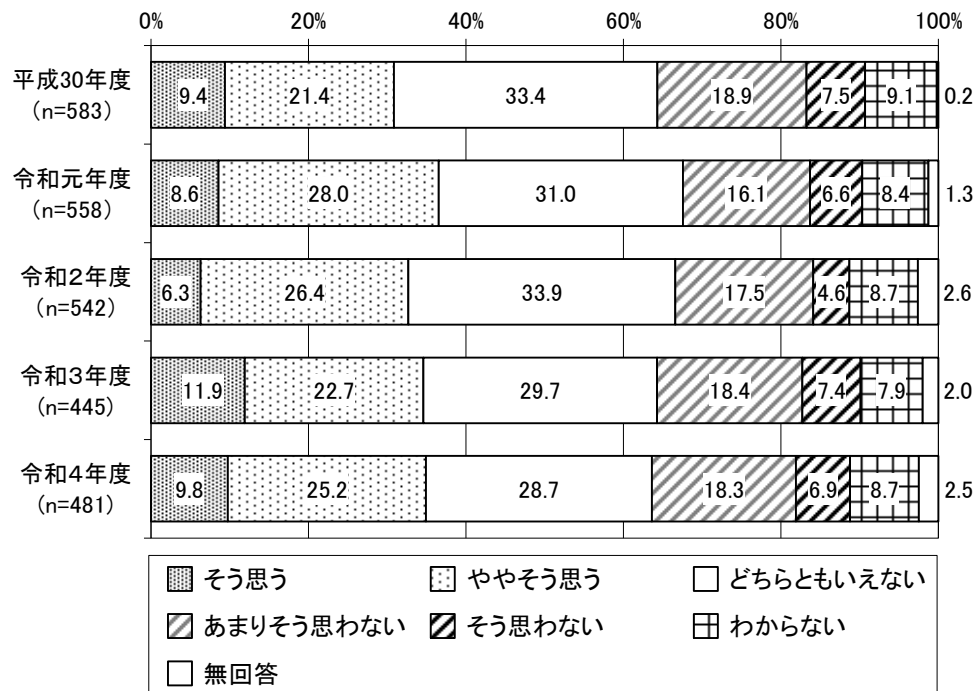
令和3年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合がやや減少しています。



(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子どもの個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

「どちらともいえない」が28.7%で最も多く、「ややそう思う」が25.2%、「あまりそう思わない」が18.3%となっています。

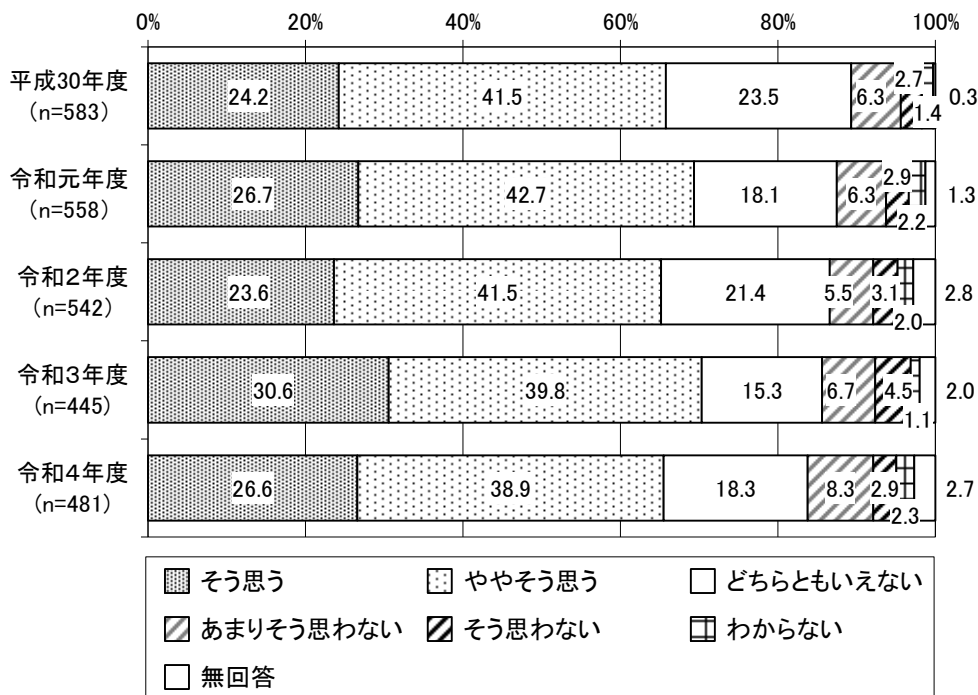
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「ややそう思う」が38.9%で最も多く、「そう思う」が26.6%、「どちらともいえない」が18.3%となっています。

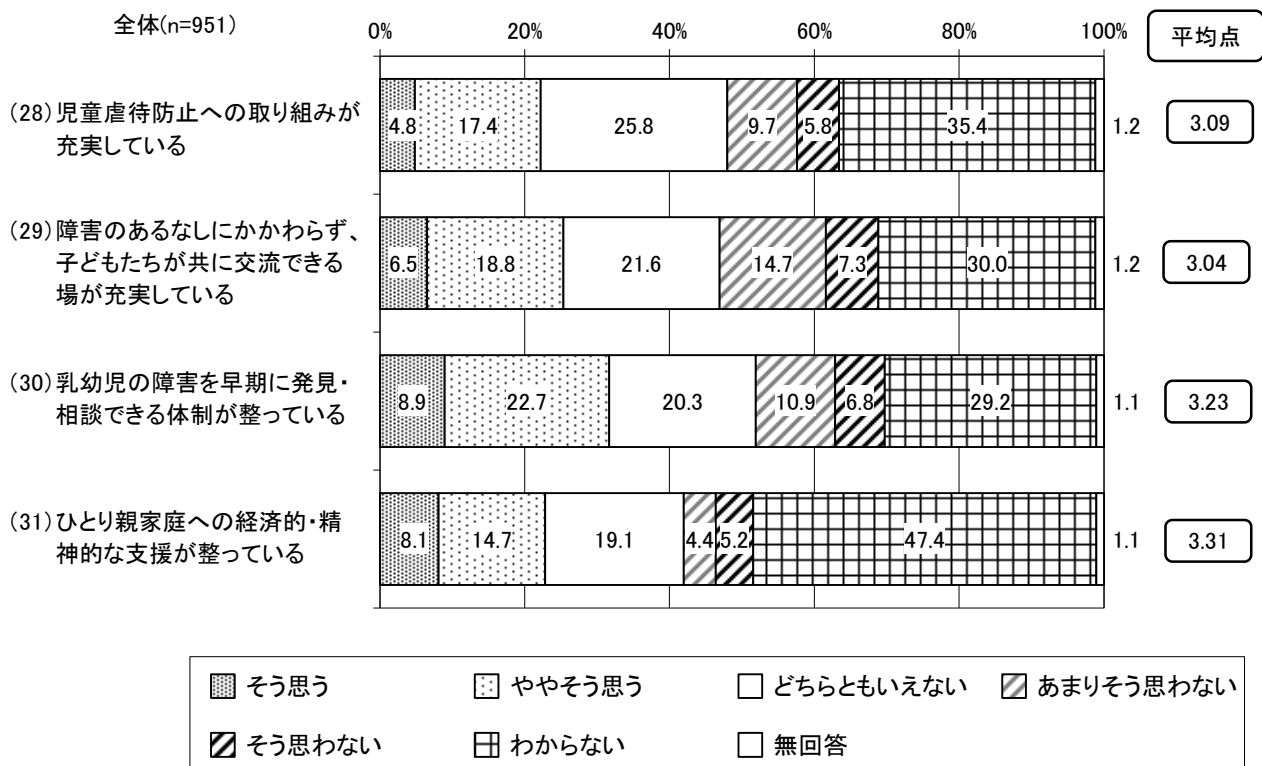
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「どちらともいえない」の割合がやや増加しています。



基本目標6. つながる子育て！に関する質問【全体】

- (28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。
- (29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。
- (30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。
- (31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

基本目標6の評価は、『(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている』が3.31点で最も高く、『(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している』が3.04点で最も低くなっています。

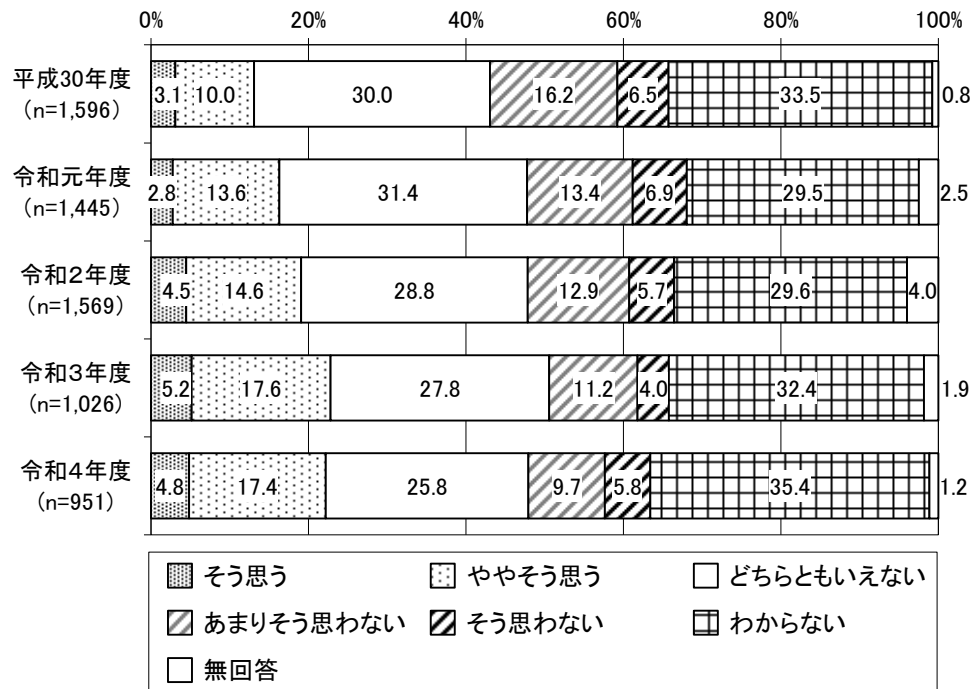


基本目標6. つながる子育て！に関する質問【経年変化】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

「わからない」が35.4%で最も多く、「どちらともいえない」が25.8%、「ややそう思う」が17.4%となっています。

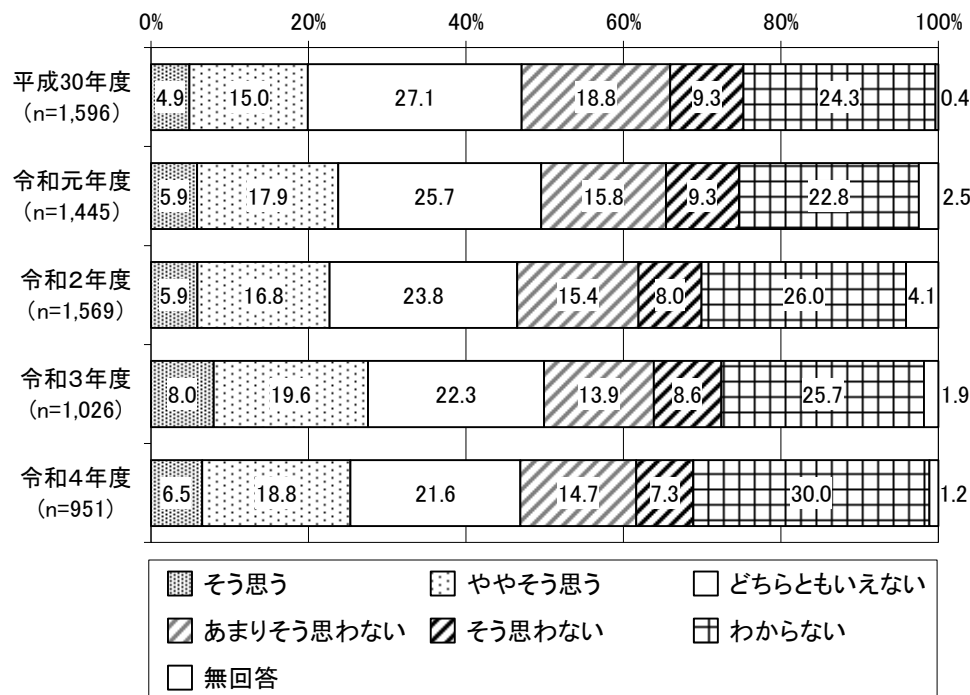
令和3年度調査と比較すると、「わからない」の割合がやや増加しています。



(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

「わからない」が30.0%で最も多く、「どちらともいえない」が21.6%、「ややそう思う」が18.8%となっています。

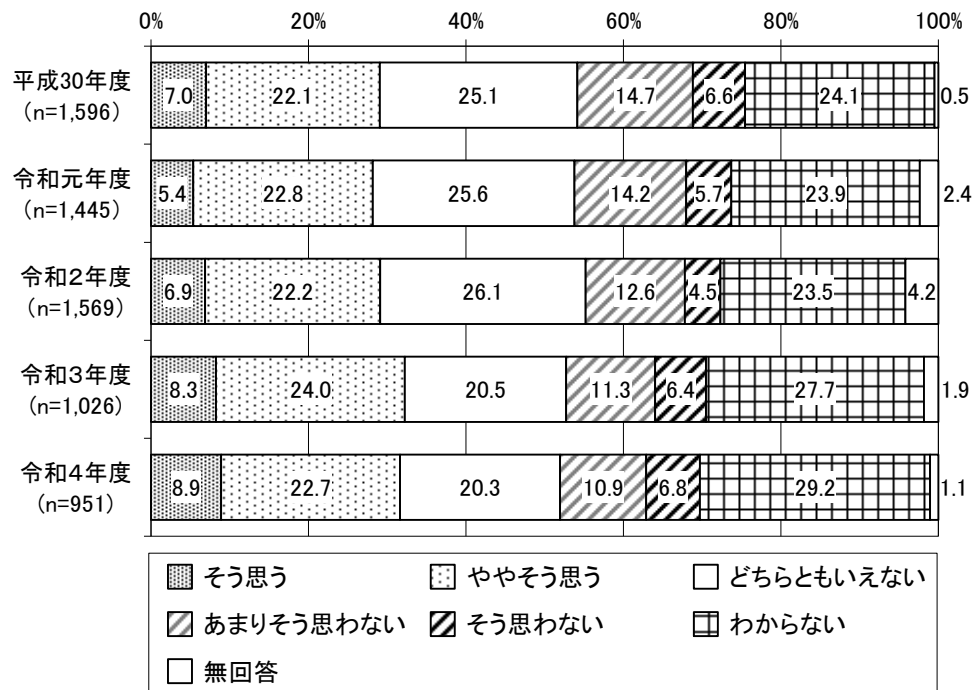
令和3年度調査と比較すると、「わからない」の割合がやや増加しています。



(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

「わからない」が29.2%で最も多く、「ややそう思う」が22.7%、「どちらともいえない」が20.3%となっています。

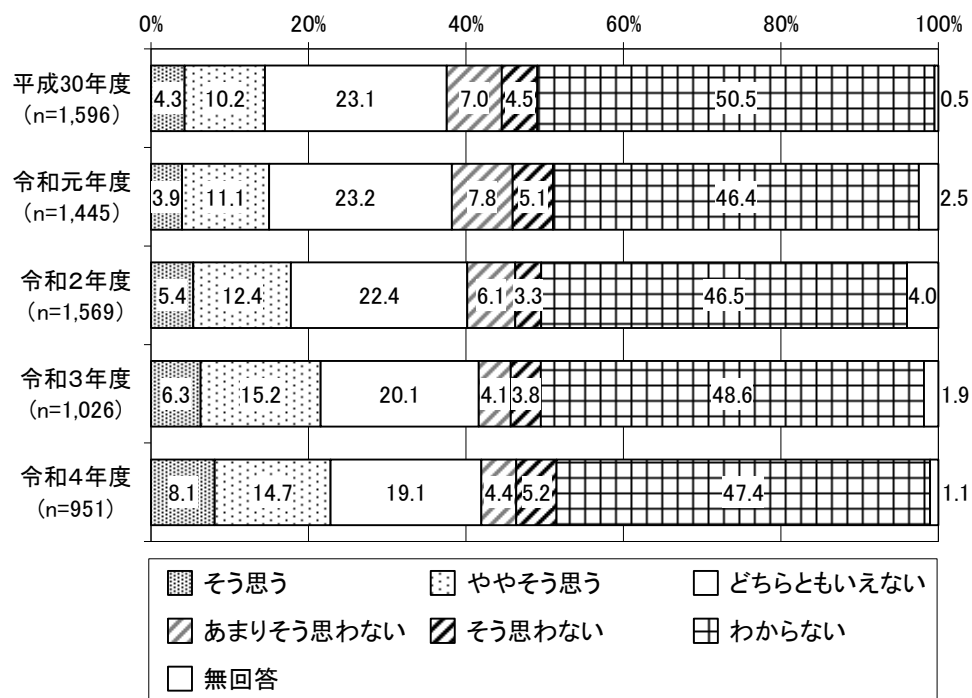
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

「わからない」が47.4%で最も多く、「どちらともいえない」が19.1%、「ややそう思う」が14.7%となっています。

令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



2 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

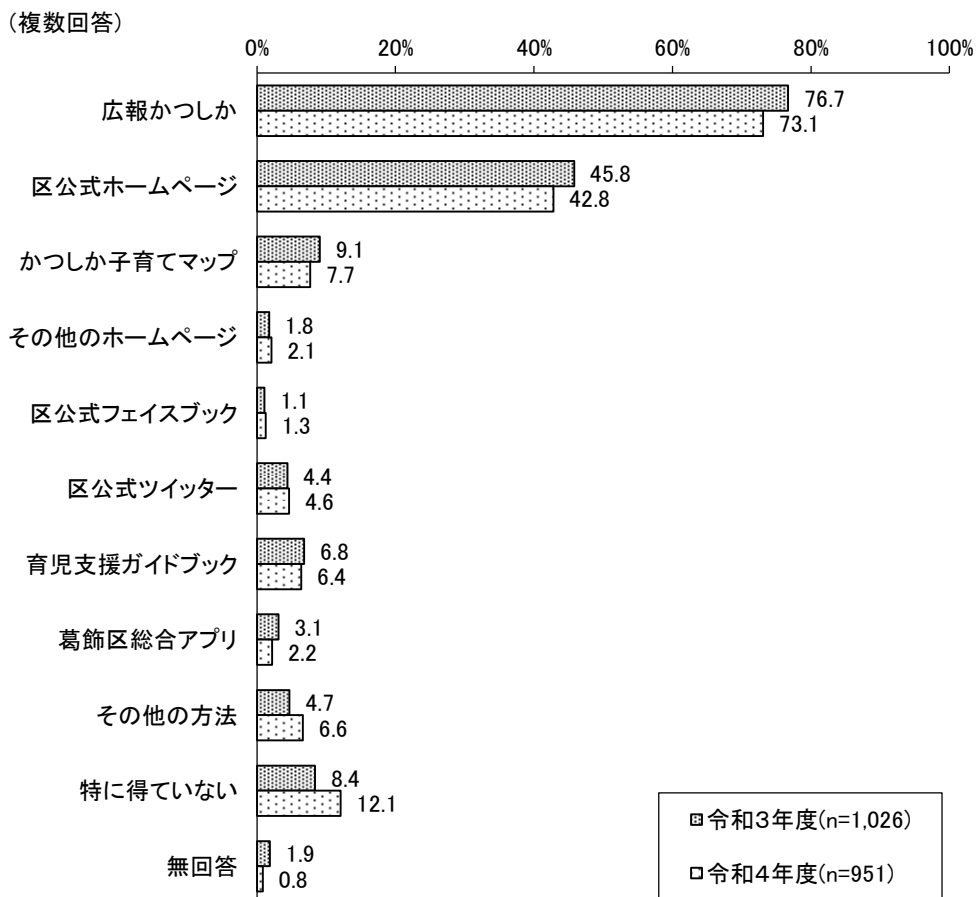
(32) 子育てに関する区の情報をどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

- | | | |
|-------------------|---------------|---------------|
| 1. 広報かつしか | 2. 区公式ホームページ | 3. かつしか子育てマップ |
| 4. その他のホームページ () | 5. 区公式フェイスブック | |
| 6. 区公式ツイッター | 7. 育児支援ガイドブック | 8. 葛飾区総合アプリ |
| 9. その他の方法 () | 10. 特に得ていない | |

「広報かつしか」が73.1%で最も多く、「区公式ホームページ」が42.8%、「かつしか子育てマップ」が7.7%となっています。

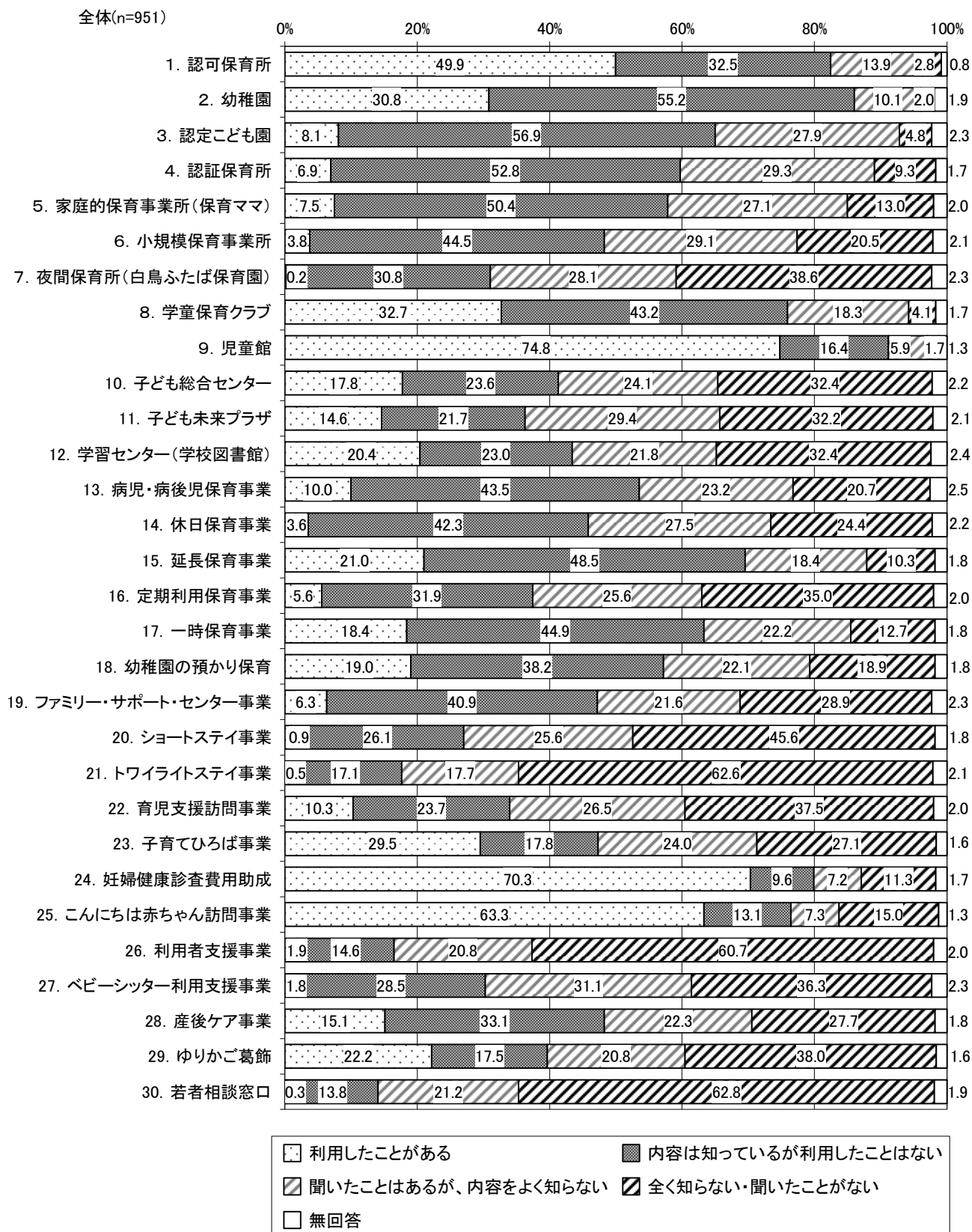
令和3年度調査と比較すると、「広報かつしか」と「区公式ホームページ」の割合がそれぞれやや減少し、「特に得ていない」の割合がやや増加しています。



(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では74.8%が、『妊婦健康診査費用助成』では70.3%が、『こんにちは赤ちゃん訪問事業』では、63.3%が「利用したことがある」と回答しています。

一方、『若者相談窓口』、『トワイライトステイ事業』、『利用者支援事業』では「全く知らない・聞いたことがない」が6割以上となっています。

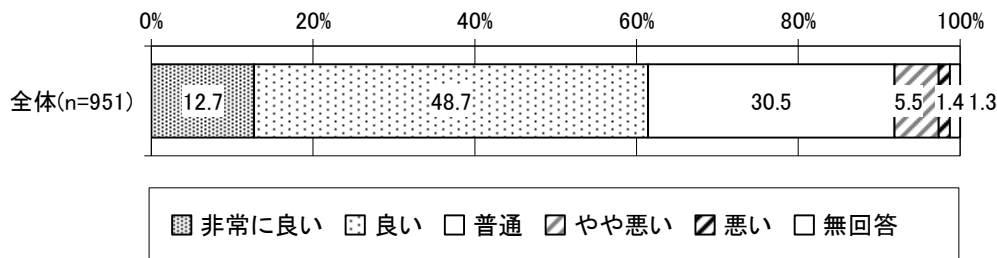


3 子育て環境についてお伺いします。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

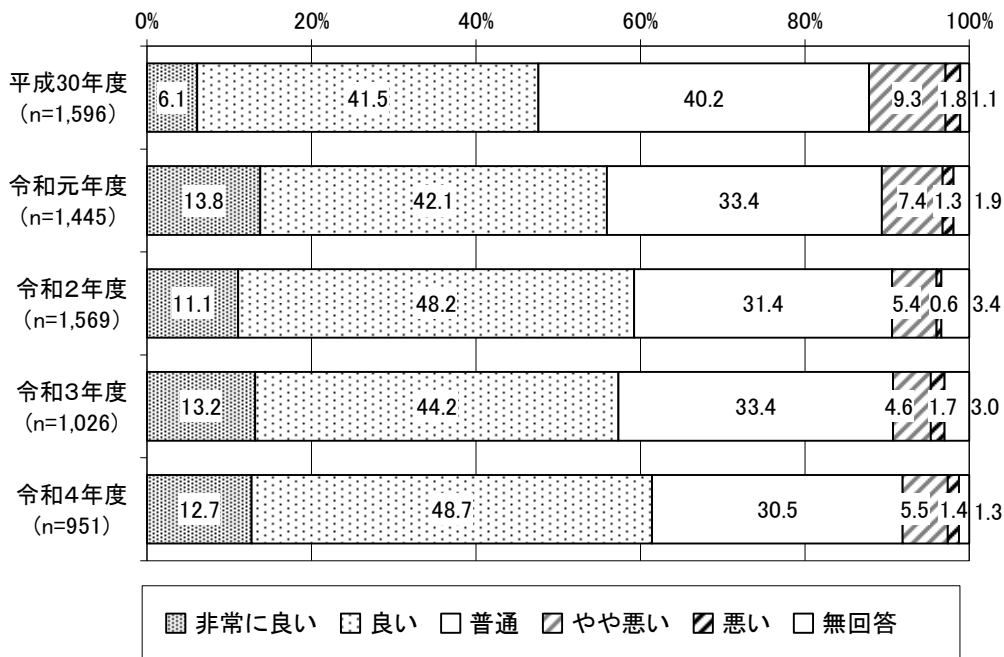
【全体】

総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は61.4%、「やや悪い」「悪い」の合計は6.9%となっています。



【経年変化】

「良い」が48.7%で最も多く、「普通」が30.5%、「非常に良い」が12.7%となっています。令和3年度調査と比較すると、「良い」の割合がやや増加しています。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 951 票中 266 票でした。記述内容を区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。なお、一人の方が複数の分類項目について記述をしている場合があるため、件数の合計は記述のあった票数より多くなっています。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	125
基本目標 2. すこやか子育て！について	25
基本目標 3. いきいき子育て！について	6
基本目標 4. あんしん子育て！について	68
基本目標 5. みんなで子育て！について	41
基本目標 6. つながる子育て！について	7
その他	50

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・ 1 歳児の保育園の受け皿が少ないので、増やしてほしいです。
- ・ 子育てを母親一人で日中抱え込むことは、とても大変なことだと経験してわかりました。希望するママたちが、希望の保育園に当たり前のように通えることが、大切なことだと思います。保育園に通わせて、肩の力が抜けて助かっています。
- ・ 保育ママにとっても良くしてもらっています。入るまで保育ママのことを知らなかったのもっと良さが広まればいいなと思います。
- ・ 保育園の連絡帳のデジタル化を希望します。日々のやり取りをデジタル化することで、保育士、保護者ともに効率化できるかと思うので、区でも支援していただけるとありがたいです。
- ・ 保育施設の質に差があるように思う。時代のニーズに合っていない保育環境・考え方のあるところがある。もっと情報の見える化をしてほしい。
- ・ 保育園等の数や定員数は増えてきたとは思いますが、見学に行くと、不安な園が複数ありました（全く整理整頓できていない、遊具の点検をしていない）。
- ・ 子どもは保育園（認定こども園）に毎日通っている。自然とのふれあいや給食、日々の遊びなど、先生たちには感謝しかないが、もっと保育士さんたちの待遇を良くしないと、疲弊してしまい辞める方が多くなるのではと思う。また、特に幼児では先生 1 人に対する子どもの数が多すぎると思う。児童館等の施設、相談窓口の方、保健師さんなど、子どもに関わる人やモノに対して、よりお金をかけていただけると嬉しいです。

- ・保活がかなり厳しくつらい。人気の所は6倍以上、そうでないところは定員割れもあるが、施設状況や人員などに極端に差があり不公平。不安を抱えながら働きに出ないといけないと思うと心配です。
- ・延長保育が気軽に利用できると助かります。
- ・私立の保育園は多いけど受け入れ人数が少ないため、もう少し公立保育園の延長保育を延ばしてほしい。時短がなくなると延長保育のある園に転園しないといけなくなるが、子どもの情緒に影響するので、なるべく転園はしたくない。
- ・コロナ禍ということもあって、病後児保育が利用しにくくなった。
- ・病児保育をもっと増やしてほしい（受け入れ人数や場所が少なく、なかなか取れない）。
- ・病児保育等は、事前に分かっていることは少なく、当日に病院へ行って診察を受けてからでないと預けられない。そうなるとうまく仕事に行く時間も遅くなり、実質ほぼ働くことができないので、休んで自宅保育した方がいい。
- ・土曜保育のない園に預けているが、会社都合で急に勤務日が変わることがあるので、保育園利用者でも一時保育を利用できるようにしてほしい。
- ・保育園、小学校は出欠連絡がアプリなのに、学童クラブは未だに電話連絡。アプリ導入を求める。
- ・今年初めて学童を利用しています。小学校から一番近い学童を利用しており、預ける時間も長いのですが、学童にいる間は、マンガを読んだり遊ぶ時間がほとんどのような気がしています。おやつも、保育園では手作りのおやつや体に良いものだったので安心していましたが、学童ではスーパーのお菓子の詰め合わせのような感じです。周りを見ずに決めてしまったので私も少し後悔しておりますが、他の学童での内容も気になるところです。
- ・少しだけ子どもを預けたいとき、すぐ預けられるところが少ない。一時保育も予約制で3日前に登録や、前日に申し込むなど、当日に預けられるところが少ないと思います。
- ・一時保育、ほとんどが17時までのため、18時までの施設を増やしてほしいです。
- ・両親が都外在中のため、一時保育や子育てひろばなどで、子育ての相談やアドバイスがいただけて本当にありがたいです。・ファミサポの利用が簡単で大変助かっています。今の方法を維持していただきたいです。
- ・ファミサポのサポート会員さんを増やせる工夫があるといいと思います。私の場合、コロナ禍で次男の妊婦健診に長男を連れて行くことができず、長男の預け先がないと危うく妊婦健診に行けない状況でした。本当に必要な時に利用できる状態だと助かります。他区に住む友人はファミサポをうまく利用していて、リフレッシュ時も用事があるときもとても助かると言っていました。サポート会員さんが自宅まで来てくれるスタイルのようなので、自宅内の安全性も整っているし、利用側の移動負担も軽減できるので良いなと思いました。
- ・区のいろいろなところに子育てひろばがあり、とても助かっています。子どもにとっても、様々な環境、行事、お友達などと接する機会ができ、より良い成長につながっていると感じています。また、保護者にとっても息抜きや悩みの解決の場となっています。
- ・保育園の中にある子育てひろばは入りづらく、利用したことがありません。兄弟がおらず、

保育園に入ったことがないと、保育園の中には入りづらいです。分離された施設が充実すると行きやすいです。

- 子育てひろばについてまとめられた Web ページや情報誌があると嬉しいです。実施している各園のHPを見ても、子育てひろばの案内がきちんと出ていない園がり、また、各園のHPを見に行くことも大変なので、集約されていると嬉しいです。働くママのために土日にも児童館でやってくれる年齢別の集まりがあると嬉しいです。また、できれば午前中だと家事をしていて行けないことが多かったので、午後にも開催していただけると嬉しいです。
- 学童保育に関しても、もっと延長保育が行われているところを増やしてほしいです。
- 子育て中は忙しくてわざわざ調べる時間もないから、支援やサポート内容がわかりやすいものがほしいです。
- 今までの質問の中で、知らなかった事業やサービスがあり、広報紙や学校や保育園からのプリントも多く、フルタイム出勤のバタバタさもあり、なかなか目を通さずに終わっていると感じている。プリント以外にもっとシンプルにわかりやすい周知方法はないでしょうか。LINE の活用等も含め思案いただくと、移動時間や休憩時にも見られます。
- 保育園の見学等、個別で調べたり質問しなければならないのが不便なので、各保育園や幼稚園の特徴が一覧になっていたら良いのと思います（園庭の有無、おむつの持ち込み or サブスク、着替えの枚数、送り迎えのベビーカー置場の有無など）。
- 公立保育園が減り、私立保育園が増えて様々な特徴を持ち、良い面もあると思いますが、良くない話を聞く機会も多くあります。運営している法人に全て任せるのではなく、区の介入もしてほしいです。
- 双子の一時保育も無料でできる制度があれば嬉しいです。ベビーシッターはなかなか予約が取れません。
- 児童手当の金額を一律にしてほしい。世帯年収にかかわらず支給してほしい。
- 0歳から保育園を利用していますが、もう少し保育料が安いと生活しやすいです。オムツ代など高騰しているため、支援があると嬉しい。
- 自分で調べて申請しないともらえない助成費が多いので、もっとわかりやすくしてほしい。
- 東京都初の給食費無料など、本当に素晴らしい取組だと思っています。子育て世代へのサポート、本当にありがとうございます。
- 小さい子ばかりでなく、中学・高校の子どもへの補助がもっと増えるとありがたいです。正直、小学校まではそんなに金銭面で負担に感じることはありませんでした。中学以降は何かとグッと負担が増えたと感じます。

基本目標 2. すこやか子育て！について

- 妊婦健診助成の券で、出産までにかかる検査費はまかなえるようにしてほしい。毎回の自費分が高いので大変です。

- ・産後1か月の訪問事業を利用したが、話を聞くだけ聞いて満足している体制であるならば、本当の支援とは言えません。話を聞いた後に現実的なサポートとして何ができるか検討し、提案するところまでやってほしいです。多胎育児で困っている方に対しては特にそう思います。また、困っていても情報にアクセスできない方もいると思うので、もっとアウトリーチ型の支援を望みます。
- ・里帰り出産の制度をわかりやすくしてほしい。助成金などは良かったが、それを知ったりするときにはいろいろと自分で調べて大変でした。
- ・休日に子どもをどこの病院に連れて行けば良いのかわからない。発熱した場合も電話案内された病院に問い合わせても断られる。
- ・産後、コロナで育児学級等が中止になったので、きっと1人目のママさんは不安が多かったと思います。産婦人科さんと区が連携したサポートがもっと充実し（オンライン等も含め）、産後1年目までは特に定期的なサポートが必要だと感じました。
- ・産後ケアの母乳マッサージを、1年ではなく2年の期限にしてほしいです。おっぱいを1年以上続ける方も多いいと思います。母乳をやめるタイミングでお世話になると思うので、2年だと使える機会が増えると思います。
- ・育児の悩みや困っている時の窓口をもっとわかりやすく、目に入りやすいようにしてほしいです。
- ・思春期のこころの悩みを相談できる場所（医療機関も含めて）が非常に少なく感じる。
- ・子どもが電話相談できる場所を増やしてほしい。学校からもらってくる、いじめやこころの相談の電話番号は、本当に必要なときに電話が全然つながらない。

基本目標3. いきいき子育て！について

- ・仕事と育児の両立がしやすい環境をつくってほしい。受け入れてくれる職場が増えるとうれしい。
- ・小さい子どもがいる親に対して仕事しやすい環境になってほしい。会社側も時間短縮や急な休み等も理解し取り入れてほしい。今は働きにくいです。
- ・妊娠前は共働きでしたが、会社側の理解、自分たちの体力的、精神的な部分が両立できず、収入を得るため個人事業主となりました。時間的な拘束がなくなったことは退職したメリットとしてありますが、急な子どもの体調不良などで休まざるを得ない時はやはり会社員は守られていると感じます（保険料などは覚悟して退職したものの、やはり子どもの将来、自分の将来への不安もあります）。子育て中ママの働き方も多様化していますので、個人事業主への制度などはアップデートして欲しいと感じます。
- ・第1子が生まれる前に、父親の教育をもっと実施してほしい。妻が言っても聞かないし、面倒くさがることも多い。

基本目標4. あんしん子育て！について

- ・授乳室を増やしてほしい。
- ・青砥駅、立石駅を利用しますが、エレベーターに乗りづらいです。おむつ替えをする場所も少なく、駅周辺がもっと充実してほしい。
- ・道が狭いのにスピードを出す車が多い。自転車も飛び出しなどが多く怖い。先日も事故になりそうなものを見かけた。一時停止しない車と横を見ない自転車の飛び出しで危なそうだった。それが保育園前の道だったので怖い。何か地域で防止策等を考えていただけると良いなと思います。
- ・葛飾区は自転車がとても便利ですが、危ない乗り方をしている自転車にヒヤッとします。保育園も自転車登園の方が多くいますが、徒歩で通っている人もいるので、狭い歩道で徒歩の子どもが歩きにくくなっていたりします。自転車のマナーの講習会や、交差点のミラーの設置など、安全対策をより充実してもらえると嬉しいです。
- ・外出しやすいよう、バスの路線を増やしてもらえたら良いと思う。マタニティパスはとても良かったが、妊婦中は使用可など、もう少し使用できる期間など増やしてもらえたら助かる。
- ・公園の遊具は小さな子が利用するのでケガしないよう修繕していただきたいです。ベンチも老朽化でボロボロです。清潔感があって安全な公園作りをお願いします。
- ・雨天時に子どもたちが遊べる施設がもっとあると良い。晴天時も遊べる公園が少ない。健康器具のある公園も高齢者には良いが、子どもの遊べる公園を作してほしい。
- ・おむつ交換台などがあるのはうれしいのですが、衛生面を考えると利用を控えることが多くあります。都立公園や区立公園は長く滞在するため、1つでもキレイなトイレがあると嬉しいです。
- ・乳児向け、児童向けの公園があると良い。児童は夢中になると周りを気にせず遊ぶため、親がハラハラしながら見守らなければならない。また、男性用トイレにおむつ交換台や、男性用授乳室の設置など、性別に関係なくどちらかに偏らない子育てのあり方を目指せると良いと思う。
- ・最近、公園などで遊んでいると、子どもたちが30代くらいの男性に「うるさい」と言われるトラブルが多発している。夕方などの常識的な時間だし、子どもたちも恐がっている。警察も来た程でもあるので、何とか対応を考えてほしい。
- ・公園にタバコの吸い殻、空き缶、割れた瓶（まれに）が落ちていることが多く、まだ子供が小さく、何でも触りたがるので不安がある。清掃してくれているとは思いますが、毎日行くと、わりとすぐゴミが落ちているので、もう少し対策していただけたらありがたいです。

基本目標5. みんなで子育て！について

- ・小学生の学力底上げになる教育体制にしてほしい。基礎学力の向上と、勉強の楽しさを感じてくれる授業を期待します。

- ・小学生の運動時間がとにかく少ないのが気になる（20分休みも毎日外でも遊べない、体育館でも）。
- ・区立小学校も、学校によって学習方法や行事が異なると知った。もっと情報がオープンになると良い。中学校についても同様。
- ・子どもが中学生になり、小学校の先生と中学校の先生に差があり戸惑うことが多い。中学校は昔ながらの教員や校則で、先生方も自分たちに合う生徒を良しとしている感じがする。現代の子どもたちに合った教育や考え方をもっと考えてほしい。
- ・小学校低学年の子どもが毎日タブレットを持参しなくてはならないのは、本当にキツイ。重すぎます。毎日持っていくほど、使用しているワケではないようです。重いランドセル→学校に行きたくない、という子もいるということを知ってほしいです。
- ・タブレット学習を進めるのは悪くないが、学校に置けないのが困る。また、子どものうちからこれほど電子機器を使用し、脳への影響は大丈夫なのか将来が不安である。
- ・不登校または不登校気味の子どもが、学校内で落ち着いて過ごせる場所と、教育的なケアがほしいです。カウンセラー室などの場所があっても、一人で自習しているだけなど、中長期的に対応ができているようには思えません。通える居場所・登校につながる学習やケアがあるとありがたいと思います。教員不足等の状況は承知していますが、明石などの別校ではなく、所属校での（教室ではない）居場所、学習や人とのつながりなどのケアがあるとありがたいです。
- ・中高一貫校など、教育環境の充実に力を入れてほしい。
- ・学校の教室が足りない様子です。同じ学年でもクラスが別のフロアにあったり、倉庫だった場所を教室にしているようです。学校にも、お金をかけてほしいです。学校が、子どもたちが楽しくイキイキと学べる場になれば良いと思います。
- ・学校の設備が古くて驚きました。小学校はそれほど感じませんでしたが、中学校のトイレや廊下のタイル、階段、教室など子供たちが入学して、学校公開で校内を見て、一体何十年前の学校なんだろうと思ってしまいました。その学校を先生と子どもたちが工夫して使っている様子を見ると、何とかならないものかと感じます。外壁はキレイにしたようですが、見た目だけではなく、実際に使う中身に予算を使っていたほしいです。
- ・区立の保育所を利用しているが、給食を比べると小学校の方がファーストフード的な感じがする。区立保育所は和食寄りで子どもも喜んでいた。小学校給食も和食寄りになると良いなと思う。
- ・学童に入会できないお子様は、わくチャレで過ごしている。週1回学年の日となっているが、毎日全学年が利用できるようになってほしい。
- ・コロナもあり、地域交流がほとんどなかったのが、子どもたちや親たちの顔を合わせる場をこれからどんどん増やしていけると、安心して、子育てや仕事ができ、地域を盛り上げていけるのではないかと思います。

基本目標6. つながる子育て！について

- ・息子は難病持ちだが、保育園／幼稚園を探すとき、受け入れてくれるところが少なかった。保育園は特に狭き門で、点数も健常児と同様に比較されるので、早々に入るのをあきらめなければいけなかった。こういったところを改善してほしい。
- ・医療的ケア児が暮らしやすい環境が増えたら嬉しいのと、医療的ケア児でも普通の学校に通えるようにしてほしいです。知的障害はなく医療的行為もないですが、完全な健常者でもない中間にいる難しい立場の場合は、逆に通えるところがどこなのかわかりません。
- ・障害児や発達障害に対する世間への周知、当事者の勉強会など、知的と発達障害を持つ子の母として、不安なことが多いので、区として少しずつ取り組んでくれると嬉しい。
- ・ひとり親世帯への支援がもっと手厚くなると良いなと思います。

その他

- ・産前に葛飾区に引っ越してきましたが、産後になり「葛飾区に引っ越してきて本当に良かった！」と心から思えました。ありがとうございます。
- ・核家族、来月第三子出産予定のワンオペ育児、共働きの母親です。育児支援はいろいろとあってありがたいのですが、手続きが煩雑であったり、大分前の期間から申込が必要で、気軽には頼れないなあといつも実感します。
- ・ひとり親や低所得世帯に対しては手厚いですが、その他子育て世帯や子どものいない世帯には厳しい気がします。どの世帯も大変なのは変わりないです。
- ・海外から来た人々との交流の機会がさらに増えることによって、子どもたちにも多様性を理解するきっかけが増すように感じています。

7 調査結果（子ども）

1 それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

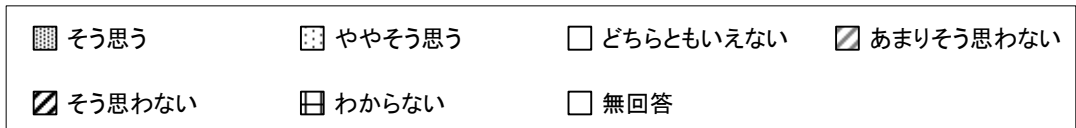
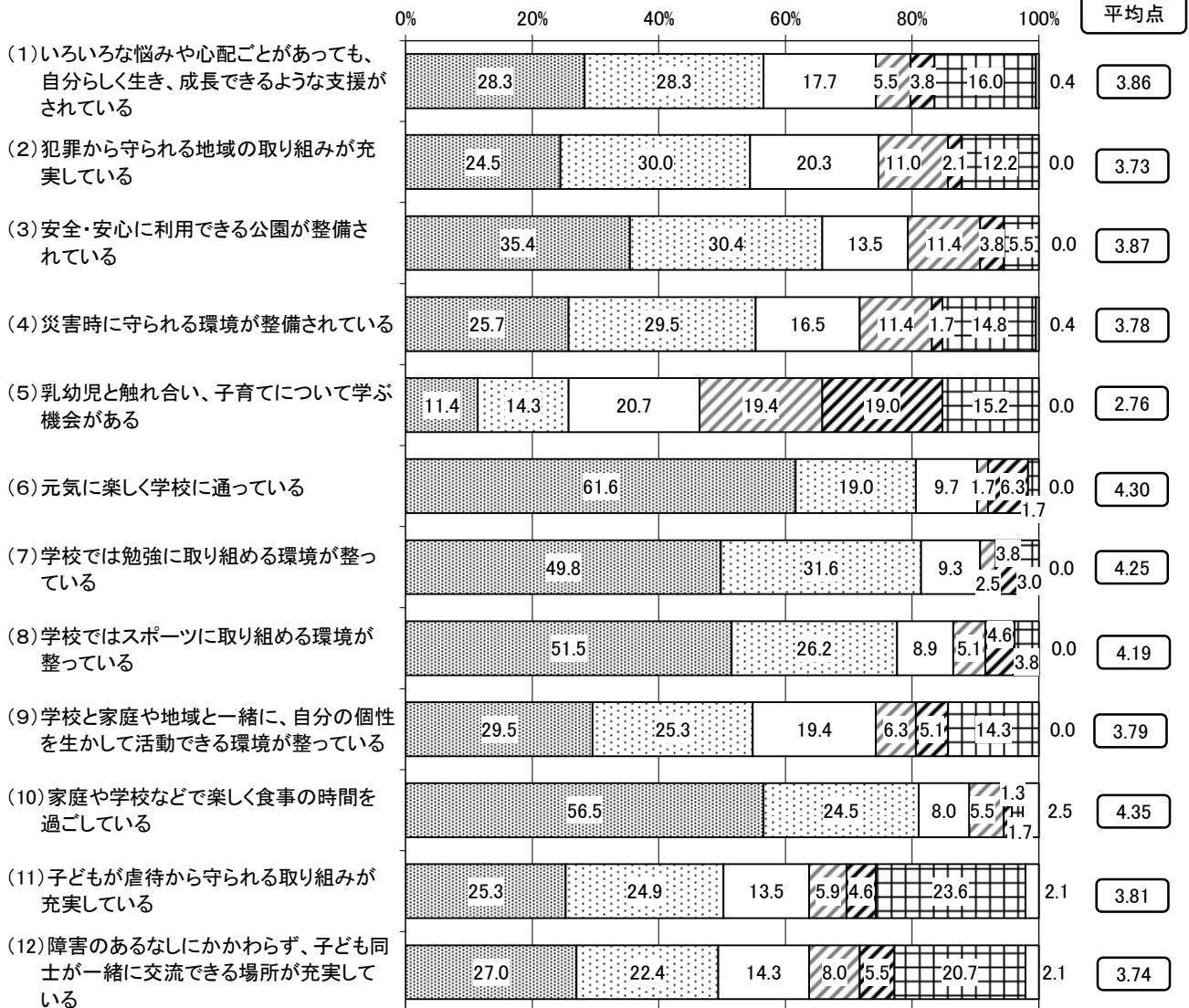
【全体】 各選択肢の回答比率を算出するほか、「そう思う」を5点、「ややそう思う」を4点、「どちらともいえない」を3点、「あまりそう思わない」を2点、「そう思わない」を1点にそれぞれ配点し、平均得点を算出しました。

【経年変化】 令和3年度から実施している同様の調査2か年分の比較を掲載しています。

【全体】

(1) から (12) の評価は、『(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている』が 4.35 点で最も高く、『(5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある』が 2.76 点で最も低くなっています。

全体(n=237)

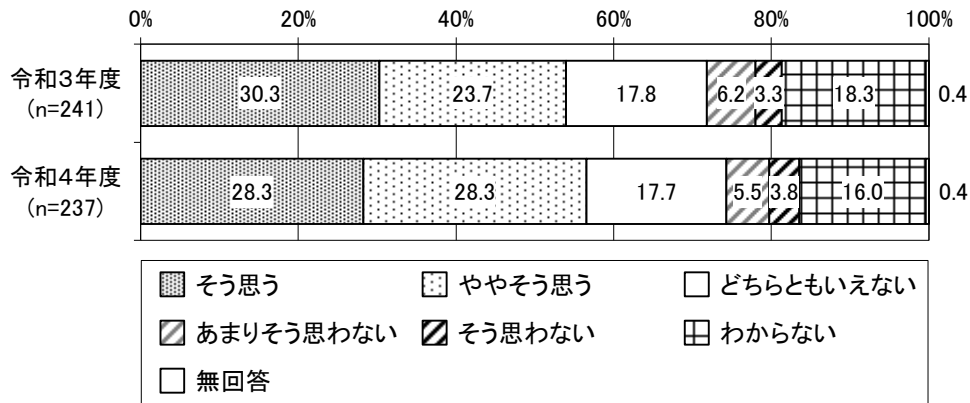


【経年変化】

(1) いろいろな悩みや心配ごとがあっても、自分らしく生き、成長できるような支援がされている。

「そう思う」と「ややそう思う」がそれぞれ28.3%で最も多く、「どちらともいえない」が17.7%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「ややそう思う」の割合がやや増加しています。

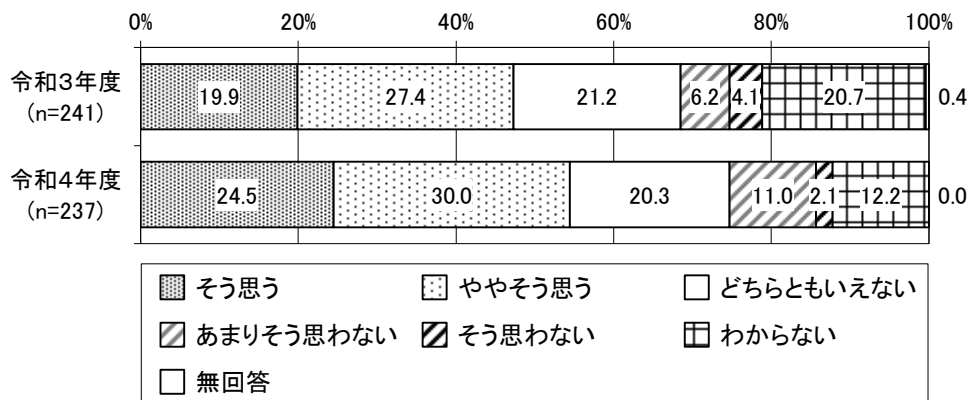


※令和3年度調査の質問は「悩みや心配ごとがあったときに、自分を認めてもらいながら成長できるよう支援されている」

(2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

「ややそう思う」が30.0%で最も多く、「そう思う」が24.5%、「どちらともいえない」が20.3%となっています。

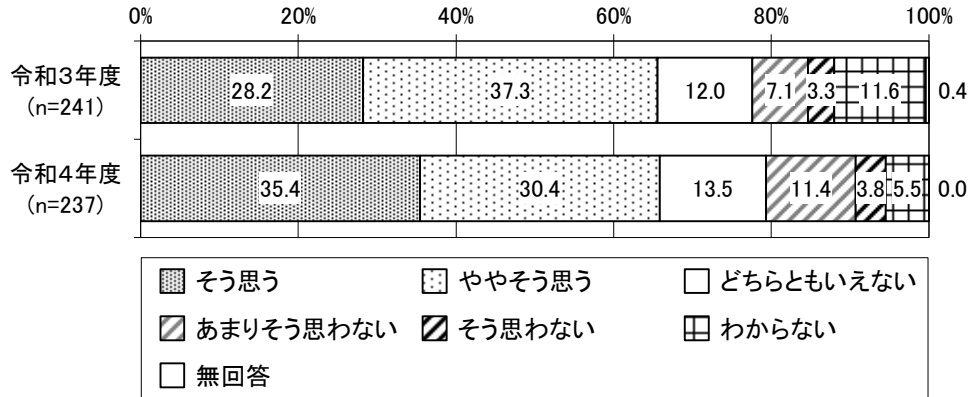
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」と「あまりそう思わない」の割合がそれぞれやや増加し、「わからない」の割合が減少しています。



(3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

「そう思う」が35.4%で最も多く、「ややそう思う」が30.4%、「どちらともいえない」が13.5%となっています。

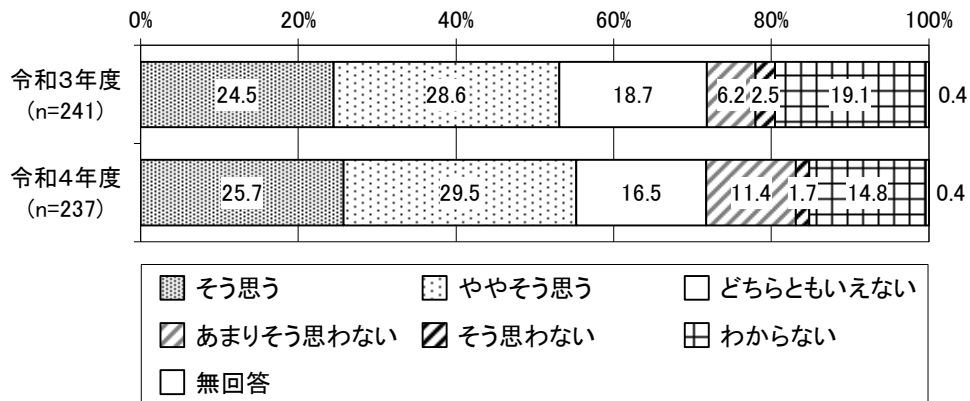
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加、「あまりそう思わない」の割合がやや増加し、「ややそう思う」と「わからない」の割合がそれぞれ減少しています。



(4) 災害時に守られる環境が整備されている。

「ややそう思う」が29.5%で最も多く、「そう思う」が25.7%、「どちらともいえない」が16.5%となっています。

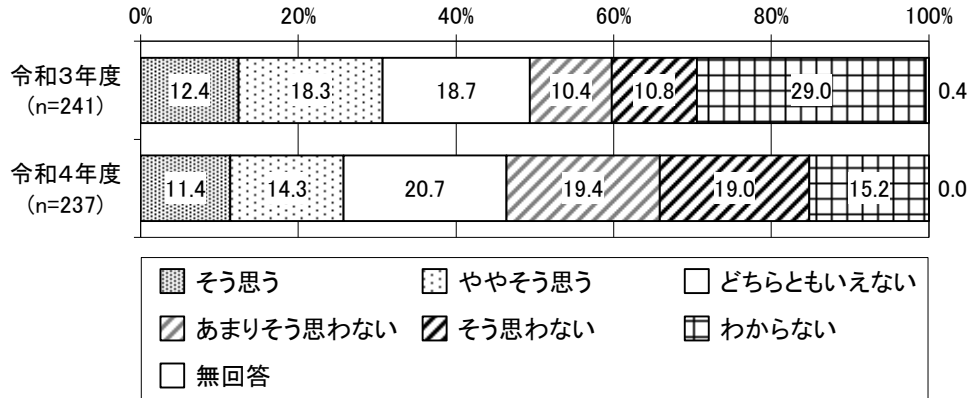
令和3年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」の割合が増加し、「わからない」の割合がやや減少しています。



(5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある。

「どちらともいえない」が20.7%で最も多く、「あまりそう思わない」が19.4%、「そう思わない」が19.0%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「あまりそう思わない」と「そう思わない」の割合がそれぞれ増加し、「わからない」の割合が大きく減少、「ややそう思う」の割合がやや減少しています。

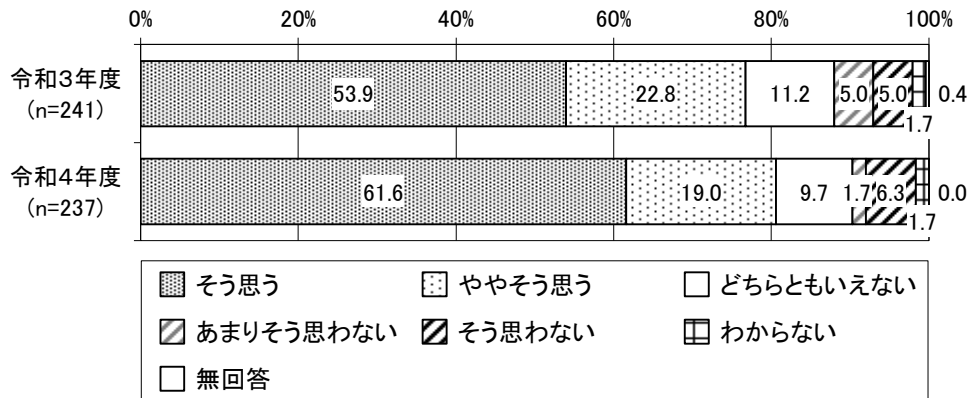


※令和3年度調査の質問は「乳幼児と触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている」

(6) 元気に楽しく学校に通っている。

「そう思う」が61.6%で最も多く、「ややそう思う」が19.0%、「どちらともいえない」が9.7%となっています。

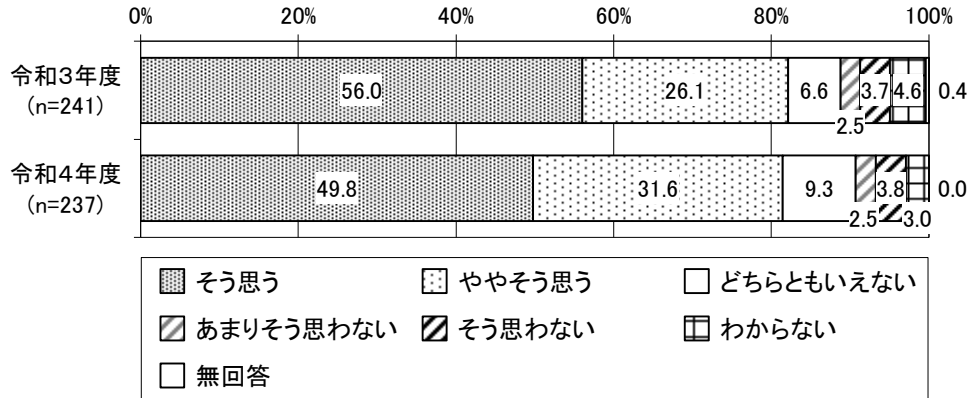
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「ややそう思う」と「あまりそう思わない」の割合がそれぞれやや減少しています。



(7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

「そう思う」が49.8%で最も多く、「ややそう思う」が31.6%、「どちらともいえない」が9.3%となっています。

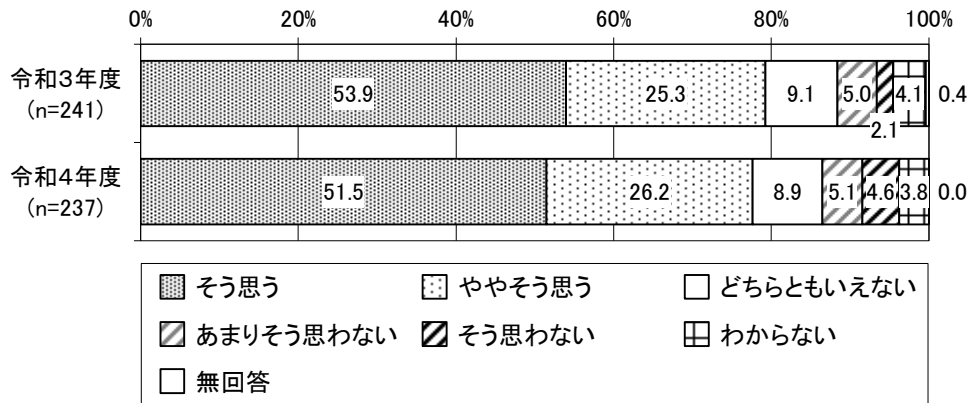
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が減少し、「ややそう思う」の割合が増加しています。



(8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

「そう思う」が51.5%で最も多く、「ややそう思う」が26.2%、「どちらともいえない」が8.9%となっています。

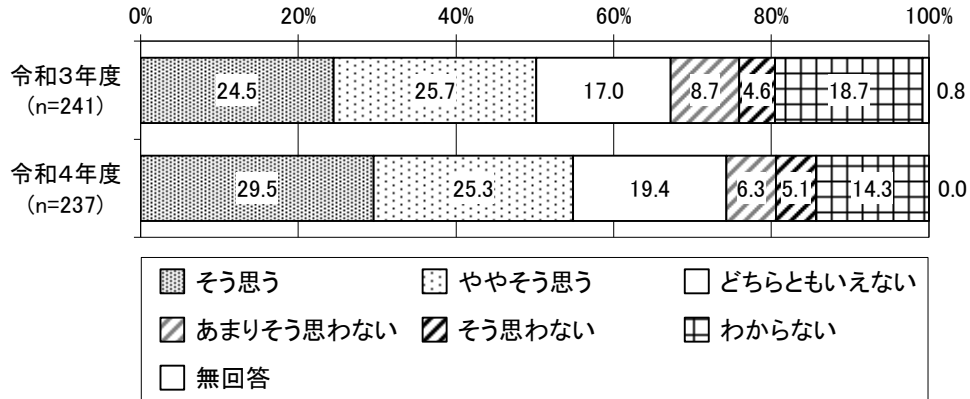
令和3年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

「そう思う」が29.5%で最も多く、「ややそう思う」が25.3%、「どちらともいえない」が19.4%となっています。

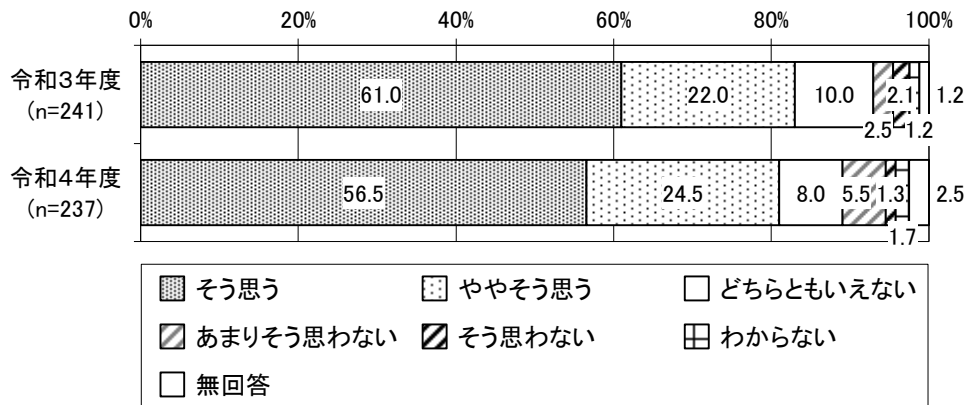
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加し、「わからない」の割合がやや減少しています。



(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

「そう思う」が56.5%で最も多く、「ややそう思う」が24.5%、「どちらともいえない」が8.0%となっています。

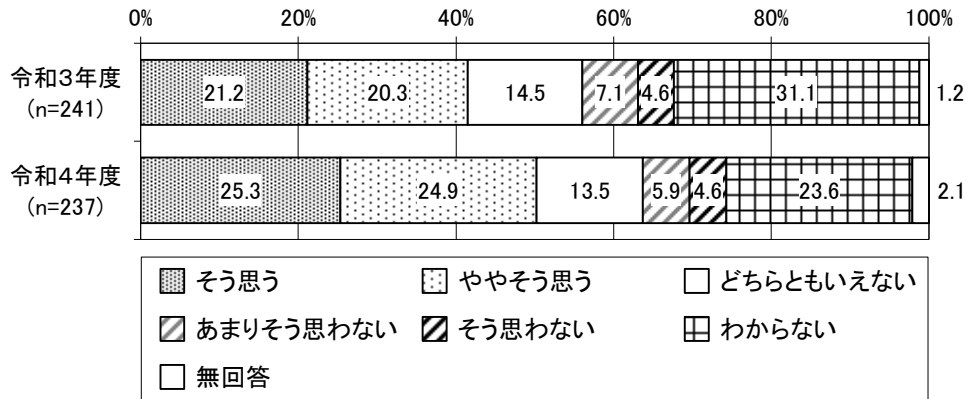
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合がやや減少し、「あまりそう思わない」の割合がやや増加しています。



(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

「そう思う」が25.3%で最も多く、「ややそう思う」が24.9%、「わからない」が23.6%となっています。

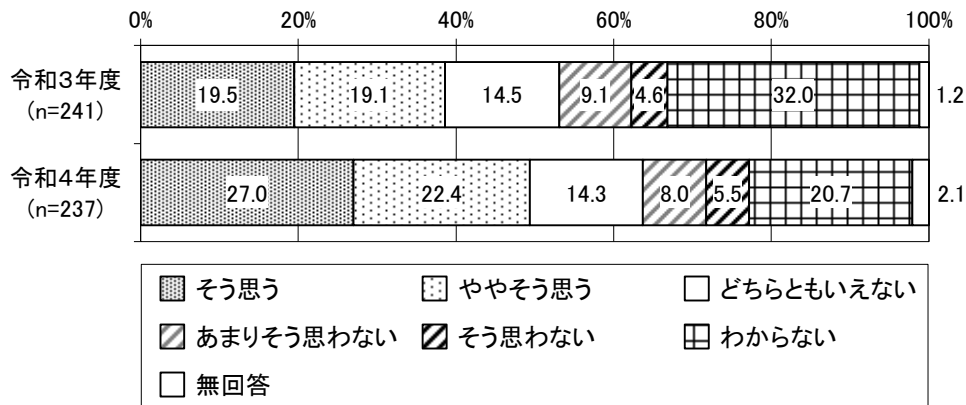
令和3年度調査と比較すると、「そう思う」と「ややそう思う」の割合がそれぞれやや増加し、「わからない」の割合が減少しています。



(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士と一緒に交流できる場所が充実している。

「そう思う」が27.0%で最も多く、「ややそう思う」が22.4%、「わからない」が20.7%となっています。

令和3年度調査と比較すると、「そう思う」の割合が増加、「ややそう思う」の割合がやや増加し、「わからない」の割合が大きく減少しています。

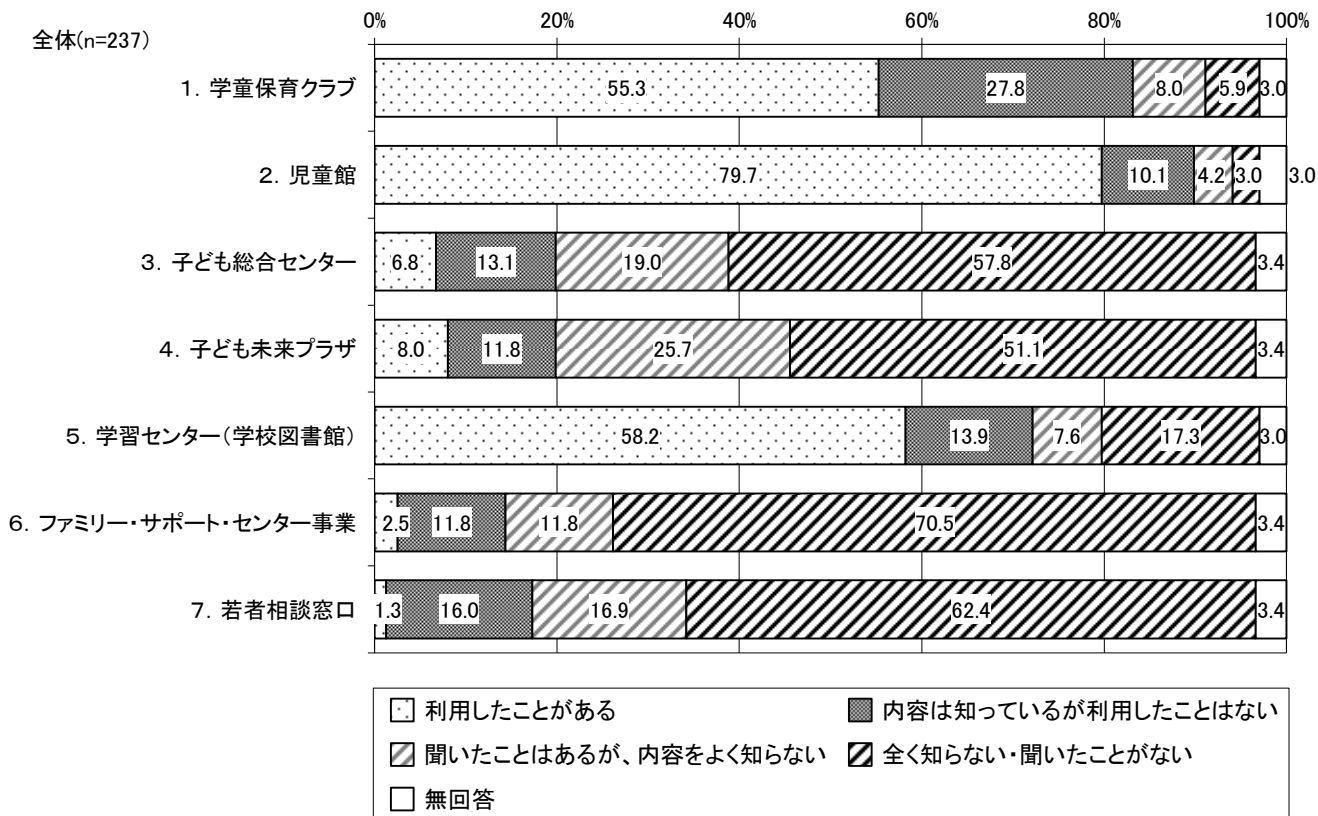


2 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

『児童館』では79.7%が、『学習センター(学校図書館)』では58.2%が、『学童保育クラブ』では55.3%が「利用したことがある」と回答しています。

一方、『ファミリー・サポート・センター事業』では「全く知らない・聞いたことがない」が7割を占めたほか、『若者相談窓口』、『子ども総合センター』、『子ども未来プラザ』でも「全く知らない・聞いたことがない」が5割以上を占めています。

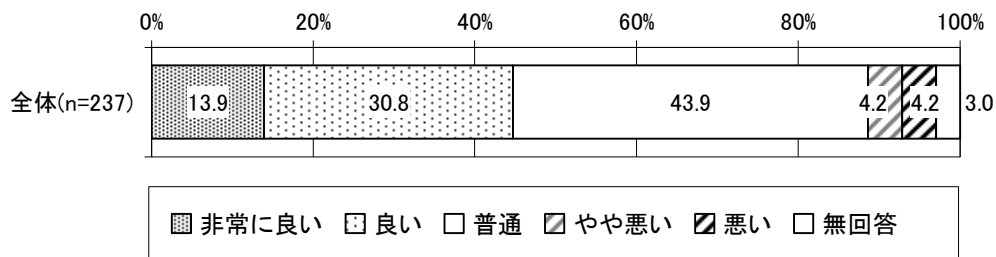


3 環境についてお伺いします。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

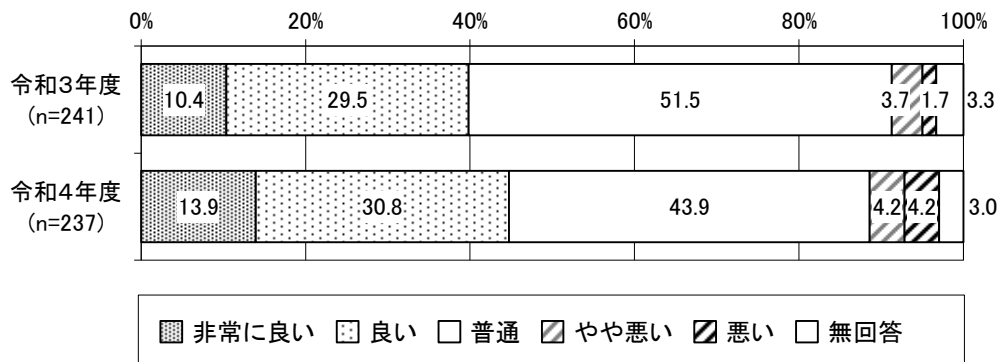
【全体】

総合的な評価は、「非常に良い」「良い」の合計は44.7%、「やや悪い」「悪い」の合計は8.4%となっています。



【経年変化】

「普通」が43.9%で最も多く、「良い」が30.8%、「非常に良い」が13.9%となっています。令和3年度調査と比較すると、「非常に良い」の割合がやや増加し、「普通」の割合が減少しています。



その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

ご意見・ご要望等の記述があったのは、回収数 237 票中 22 票でした。記述内容を区の子育て支援の「基本目標」に従って分類すると、以下のような結果となりました。なお、一人の方が複数の分類項目について記述をしている場合があるため、件数の合計は記述のあった票数より多くなっています。

分類項目	件数
基本目標 1. のびのび子育て！について	2
基本目標 2. すこやか子育て！について	0
基本目標 3. いきいき子育て！について	0
基本目標 4. あんしん子育て！について	7
基本目標 5. みんなで子育て！について	13
基本目標 6. つながる子育て！について	0
その他	4

以下に、主な意見を掲載します（文意を損なわない範囲で要約や表現の変更を行っている場合があります）。

基本目標 1. のびのび子育て！について

- ・学童にもう一度入りたいです。

基本目標 4. あんしん子育て！について

- ・公園を増やして。新しい遊具を入れて。
- ・公園にゴミ箱がほしい。
- ・ボールを使用できる公園を増やすべきだ。
- ・公園で自由にスポーツができる場所を作ってほしいです。

基本目標 5. みんなで子育て！について

- ・授業が大変。休み時間が短い。
- ・授業中に話している人がうるさくて集中できないから、集中できるようにしてほしい。
- ・タブレットを軽くしてほしい。
- ・先生の考え方をもっと現代にあった考え方にアップデートしてほしいです。個性をつぶさないでほしいです。
- ・自習できる場所を作ってほしい。
- ・奥戸のスポーツセンターでの個人利用（高校生以上）が高すぎるので、安くしてもらえる

とものと利用しやすい。

その他

- ・アンケートの質問が全体的に理解しづらいので、わかりやすくしてほしい。
- ・葛飾区が取組がわからない。

IV 調査票

令和4年度 子育て支援に関するアンケートご協力をお願い

葛飾区では、令和2年3月に「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画（令和2年度～令和6年度）」を策定し、「子どもの幸せを第一に考え、全ての子どもと子育て家庭に地域社会全体で寄り添い、支えることを通じて、子どもの最善の利益が実現される『かつしか』を目指していく。」ことを基本理念として子育て支援に取り組んでいます。

区民の皆様には、子ども・子育て支援事業計画の事業がどの程度役立っているのか率直なところを評価していただき、さらに事業の充実に向けて参りたいと考えております。

お忙しい中、誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力のほどお願い申し上げます。

なお、アンケートは無記名です。また、ご記入いただいた内容は調査目的以外に使用することはありませんのでご安心ください。

●調査の対象（合計 約2,500人）

このアンケート調査では次の皆様に調査をお願いしております。

対象の方	調査票受取方法	回答する方
区内子育て施設を利用しているお子様の保護者 （認可保育園、児童館、幼稚園、家庭的保育事業所、認証保育所、子育てひろば、小規模保育事業所、認定こども園）	利用している施設で配付	保護者様
区内子育て施設を利用している本人とその保護者 （学童保育クラブ）	利用している施設で配付	施設を利用しているお子様本人・保護者様
無作為抽出した区内に住む小学生、中学生、高校生とその保護者	自宅に郵送	宛名に記載されているお子様本人・保護者様

●調査票の回収方法（以下の2つを選べます。）

①紙での回答

- ・施設で調査票を受け取った場合は、施設へ提出してください。

②インターネット回答

- ・インターネットにより回答する場合は、次ページを参考に回答を作成してください。

●締め切り

お手数ですが、

令和4年9月30日（金）までに

お願いいたします。

○お問い合わせ先○

葛飾区 子育て支援部 育成課 育成担当係
電話 03-5654-6136（直通）
03-3695-1111（代表）
内線 2432

インターネット回答方法

この調査は、スマートフォンやパソコンから回答することができます。

1 調査票の最初のページ上部に印刷されている QR コードを読み取り、調査特設ページを開いてください。（または、ブラウザで <https://kk22p.fmq.jp/Q/auto/ja/p/p/> を開いてください。）

2 ID と パスワードを半角英数字で入力してください

ID(ユーザID)とPASS(パスワード)を入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。

ID(ユーザID)	<input type="text"/>
PASS(パスワード)	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

（上記 ID、パスワードから回答した方が特定されることはありません）

3 画面に表示された説明文をよくお読みになり、画面下部の次へ進むをタップまたはクリックしてください。

4 それぞれの問いに対してあてはまる数字の左横にある○ボタンまたは□ボタンを、タップまたはクリックしてください。次のページへ進むには、ページ下部の次へ進むボタンをタップまたはクリックしてください。

<p>問1.</p> <p>現在お住まいの地区をお選びください。（地名はアイウエオ順）</p> <p>（答えは1つ）★</p> <table><tr><td><input checked="" type="radio"/> 1. 青戸</td><td><input type="radio"/> 2. 奥戸</td></tr><tr><td><input type="radio"/> 3. お花茶屋</td><td><input type="radio"/> 4. 金町</td></tr><tr><td><input type="radio"/> 5. 金町浄水場</td><td><input type="radio"/> 6. 鎌倉</td></tr><tr><td><input type="radio"/> 7. 亀有</td><td><input type="radio"/> 8. 小菅</td></tr><tr><td><input type="radio"/> 9. 柴又</td><td><input type="radio"/> 10. 白鳥</td></tr><tr><td><input type="radio"/> 11. 新小岩</td><td><input type="radio"/> 12. 高砂</td></tr></table>	<input checked="" type="radio"/> 1. 青戸	<input type="radio"/> 2. 奥戸	<input type="radio"/> 3. お花茶屋	<input type="radio"/> 4. 金町	<input type="radio"/> 5. 金町浄水場	<input type="radio"/> 6. 鎌倉	<input type="radio"/> 7. 亀有	<input type="radio"/> 8. 小菅	<input type="radio"/> 9. 柴又	<input type="radio"/> 10. 白鳥	<input type="radio"/> 11. 新小岩	<input type="radio"/> 12. 高砂
<input checked="" type="radio"/> 1. 青戸	<input type="radio"/> 2. 奥戸											
<input type="radio"/> 3. お花茶屋	<input type="radio"/> 4. 金町											
<input type="radio"/> 5. 金町浄水場	<input type="radio"/> 6. 鎌倉											
<input type="radio"/> 7. 亀有	<input type="radio"/> 8. 小菅											
<input type="radio"/> 9. 柴又	<input type="radio"/> 10. 白鳥											
<input type="radio"/> 11. 新小岩	<input type="radio"/> 12. 高砂											

4 回答を中断する場合は、ブラウザを閉じるか終了してください。

5 回答を再開する場合は、あらためて 1、2 の手順を進めると、前回終了したページが開くので続きを回答してください。

6 下記の画面が表示されたらアンケートは全て終了です。ブラウザを閉じるか終了してください。

アンケート調査は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。
お手元の調査票は返送せずに、破棄していただけますよう、お願い申し上げます。

※ インターネットで回答した場合は、調査票の提出は必要ありません。

※ インターネットでの回答は 9 月 30 日まで可能です。

アンケート調査票（保護者様用）

インターネット
回答用 QR コード



ID : PASS :

該当する数字に○をつけてください。

1 現在お住まいの地区をお選びください。（地名はアイウエオ順）

1. 青戸	2. 奥戸	3. お花茶屋	4. 金町	5. 金町浄水場
6. 鎌倉	7. 亀有	8. 小菅	9. 柴又	10. 白鳥
11. 新小岩	12. 高砂	13. 宝町	14. 立石	15. 新宿
16. 西亀有	17. 西新小岩	18. 西水元	19. 東金町	20. 東新小岩
21. 東立石	22. 東堀切	23. 東水元	24. 東四つ木	25. 細田
26. 堀切	27. 水元	28. 水元公園	29. 南水元	30. 四つ木
31. 葛飾区以外				

2 お子様の年齢層をお選びください。

カッコ内には、お選びいただいた年齢層のお子様の人数をご記入ください。

1. 0～2歳（ ）	2. 3～5歳（ ）	3. 小学生以上（ ）
---------------	---------------	----------------

3 子育てに関するそれぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

☆【基本目標1. のびのび子育て！に関する質問】

(1) 保育所・学童保育クラブなどの保育施設が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(2) 保育所・学童保育クラブなどの保育時間が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(3) 延長、休日及び子どもの病気などに対応する多様な保育が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(4) 一時保育やベビーシッター利用支援事業など在宅家庭に対する保育サービスが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(5) 育児中の親同士が会いや交流できる場所（子育てひろばなど）が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (6) 保育所・学童保育クラブなどの施設や、子育てひろばなどの子育て支援事業について分かりやすく情報提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標2. すこやか子育て！に関する質問】

- (7) 子どもの発育など子育てに悩む親が相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (8) 妊娠から出産、産後までの相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (9) 子どもの病気に昼夜・休日を問わず適切に対応する医療機関が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (10) 妊娠期を含めた子育て中の親（父親を含む）に、子育てについて学ぶ機会が提供されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (11) 悩みを持つ若者の相談しやすい仕組みや、支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標3. いきいき子育て！に関する質問】

- (12) 仕事と育児の両立ができるように職場での支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

- (13) 男性が積極的に家事・育児に取り組むことへの理解が進んでいる。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標4. あんしん子育て！に関する質問】

- (14) 乳幼児を連れた親が安心して外出できるように、公共施設などにおむつ替えや授乳などができるスペースが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(15) 保護者と乳幼児が利用しやすい公園・児童遊園が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(16) 様々な事情のある子どもが、自分らしく生き、社会的な自立につながる支援体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(17) 子どもを犯罪から守る地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(18) 子どもが安心して利用できる防犯、安全に配慮した公園・児童遊園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(19) 災害時に子どもが守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標5. みんなで子育て！に関する質問】

(20) 小・中学生と乳幼児が触れ合い、子育てへの関心が高められる機会が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(21) 子育てに関する地域の活動が活発で、身近なところで支援を受ける環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(22) 子育てを支援するための講座や自主サークル活動がしやすい環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

※ (23)～(27)は、小学生以上のお子様がいる保護者の方にお尋ねします。

小学生以上のお子様がない保護者の方は(28)にお進みください。

(23) 子どもたちは、元気に、楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(24) 学校においては、勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(25) 学校においては、スポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(26) 学校と家庭や地域の方が連携して、一人一人の子ども個性を活かしながら活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(27) 子ども自身が食に関心を持ち、家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

☆【基本目標6. つながる子育て！に関する質問】

(28) 児童虐待防止への取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(29) 障害のあるなしにかかわらず、子どもたちが共に交流できる場が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(30) 乳幼児の障害を早期に発見・相談できる体制が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(31) ひとり親家庭への経済的・精神的な支援が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

4 子ども・子育て支援に関する情報提供についてお伺いします。

(32) 子育てに関する区の情報をごどのように得ていますか。

(あてはまるものすべてに○を付けてください)

1. 広報かつしか	2. 区公式ホームページ	3. かつしか子育てマップ
4. その他のホームページ ()	5. 区公式フェイスブック	8. 葛飾区総合アプリ
6. 区公式ツイッター	7. 育児支援ガイドブック	10. 特に得ていない
9. その他の方法 ()		

(33) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っているが利用したことはない	聞いたことはあるが、内容をよく知らない	全く知らない・聞いたことがない
1 認可保育所	1	2	3	4
2 幼稚園	1	2	3	4
3 認定こども園	1	2	3	4
4 認証保育所	1	2	3	4
5 家庭的保育事業所（保育ママ）	1	2	3	4
6 小規模保育事業所	1	2	3	4
7 夜間保育所（白鳥ふたば保育園）	1	2	3	4
8 学童保育クラブ	1	2	3	4
9 児童館	1	2	3	4
10 子ども総合センター	1	2	3	4
11 子ども未来プラザ	1	2	3	4
12 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
13 病児・病後児保育事業	1	2	3	4
14 休日保育事業	1	2	3	4
15 延長保育事業	1	2	3	4
16 定期利用保育事業	1	2	3	4
17 一時保育事業	1	2	3	4
18 幼稚園の預かり保育	1	2	3	4
19 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
20 ショートステイ事業	1	2	3	4
21 トワイライトステイ事業	1	2	3	4
22 育児支援訪問事業	1	2	3	4
23 子育てひろば事業	1	2	3	4
24 妊婦健康診査費用助成	1	2	3	4
25 こんにちは赤ちゃん訪問事業	1	2	3	4
26 利用者支援事業	1	2	3	4
27 ベビーシッター利用支援事業	1	2	3	4
28 産後ケア事業	1	2	3	4
29 ゆりかご葛飾	1	2	3	4
30 若者相談窓口	1	2	3	4

5 子育て環境についてお伺いします。

あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(34) 安心して子育てができる環境について、葛飾区を総合的にどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5
(選んだ理由がありましたらご記入ください。)				

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出または、調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。
インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。

令和4年度 子育て支援に関するアンケート（お子様用）

●調査票の回収方法（以下の2つを選べます。）

- ①紙での回答（お子様と保護者様の回答を一緒に提出してください）
 - ・郵送で調査票を受け取った場合は、同封の返信用封筒にて返送してください。
- ②インターネット回答（お子様と保護者様別々のタイミングで構いません）
 - ・インターネットにより回答する場合は、以下を参考に回答を作成してください。

インターネット回答方法

この調査は、スマートフォンやパソコンから回答することができます。

1 調査の最初のページ上部に印刷されている QR コードを読み取り、調査特設ページを開いてください。

（または、ブラウザで <https://kk22c.fmq.jp/Q/auto/ja/c/c/> を開いてください。）

2 ID と パスワードを半角英数字で入力してください

ID(ユーザID)とPASS(パスワード)を入力して「ログイン」ボタンをクリックしてください。

ID(ユーザID)	<input type="text"/>
PASS(パスワード)	<input type="password"/>
<input type="button" value="ログイン"/>	

（上記 ID、パスワードから回答した方が特定されることはありません）

3 画面に表示された説明文をよくお読みになり、画面下部の次へ進むをタップまたはクリックしてください。

令和3年度 子育て支援に関するアンケート（保護者様用）

ご協力をお願い

葛飾区では、令和2年3月に「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定し、「子どもの幸せを第一に考え、全ての子どもと子育て家庭に地域社会全体で寄り添い、支えることを通じて、子どもの最善の利益が実現される『かつしか』を目指していく。」ことを基本理念として子育て支援に取り組んでいます。この計画は、令和2年度からの5年間で計画期間とするものです。そこで、区民の皆様には、子ども・子育て支援事業計画の事業がどの程度役立っているのか率直なところを評価していただき、さらに事業の充実に努めて参りたいと考えております。

お忙しい中、誠に恐縮ではありますが、何卒ご協力のほど、お願い申し上げます。

なお、アンケートの記入は無記名です。また、ご記入いただいた内容は調査目的以外に使用することはありませんのでご安心ください。

【この調査に関するお問い合わせ先】
葛飾区子育て支援部育成課育成担当係
電話 03-56654-8293（直通）
03-3695-1111（代表） 内線 2432

【回答の一時中断方法について】
回答を途中で一時中断したいときはブラウザを終了させてください。
続きを回答する場合は再度アンケートURLへアクセスして頂き、ユーザIDとパスワードを入力してログインしてください。
前回の続きのページから回答ができます。

4 それぞれの問いに対してあてはまる数字の左横にある○ボタンまたは□ボタンを、タップまたはクリックしてください。次のページへ進むには、ページ下部の次へ進むボタンをタップまたはクリックしてください。

問1.
現在お住まいの地区をお選びください。(地名はアイウエオ順)
(答えは1つ) ★

<input checked="" type="radio"/> 1. 青戸	<input type="radio"/> 2. 奥戸
<input type="radio"/> 3. お花茶屋	<input type="radio"/> 4. 金町
<input type="radio"/> 5. 金町浄水場	<input type="radio"/> 6. 鎌倉
<input type="radio"/> 7. 亀有	<input type="radio"/> 8. 小菅
<input type="radio"/> 9. 柴又	<input type="radio"/> 10. 白鳥
<input type="radio"/> 11. 新小岩	<input type="radio"/> 12. 高砂

5 回答を中断する場合は、ブラウザを閉じるか終了してください。

6 回答を再開する場合は、あらためて1、2の手順を進めると、前回終了したページが開くので続きを回答してください。

7 下記の画面が表示されたらアンケートは全て終了です。ブラウザを閉じるか終了してください。

アンケート調査は以上で終わりです。お忙しいところ、ご協力をいただきまして、ありがとうございました。
お手元の調査票は返送せずに、破棄していただけますよう、お願い申し上げます。

※ インターネットで回答した場合は、調査票の提出は必要ありません。

※ インターネットでの回答は9月30日まで可能です。

アンケート調査票（お子様用）

インターネット
回答用 QR コード



ID : PASS :

該当する数字に○をつけてください。

1 それぞれの項目について、あなたの評価に最も近いものを一つお選びください。

(1) いろいろな悩みや心配ごとがあっても、自分らしく生き、成長できるような支援がされている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(2) 犯罪から守られる地域の取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(3) 安全・安心に利用できる公園が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(4) 災害時に守られる環境が整備されている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(5) 乳幼児と触れ合い、子育てについて学ぶ機会がある。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(6) 元気に楽しく学校に通っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(7) 学校では勉強に取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(8) 学校ではスポーツに取り組める環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(9) 学校と家庭や地域と一緒に、自分の個性を生かして活動できる環境が整っている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(10) 家庭や学校などで楽しく食事の時間を過ごしている。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(11) 子どもが虐待から守られる取り組みが充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

(12) 障害のあるなしにかかわらず、子ども同士が一緒に交流できる場所が充実している。

そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない
1	2	3	4	5	6

2 子ども・子育て支援に関する情報提供等についてお伺いします。

(13) 区で実施している子ども・子育て支援に関する施設・事業を知っていますか。

	利用したことがある	内容は知っているが利用したことはない	聞いたことはあるが、内容をよく知らない	全く知らない・聞いたことがない
1 学童保育クラブ	1	2	3	4
2 児童館	1	2	3	4
3 子ども総合センター	1	2	3	4
4 子ども未来プラザ	1	2	3	4
5 学習センター（学校図書館）	1	2	3	4
6 ファミリー・サポート・センター事業	1	2	3	4
7 若者相談窓口	1	2	3	4

3 環境についてお伺いします。

あなたのお考えに最も近いものを一つ選び、理由をお書きください。

(14) 自分の考えや判断を表現できる力を身につけ、大人に成長していく環境について、葛飾区の取り組みをどのように評価しますか。

非常に良い	良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5
(選んだ理由がありましたらご記入ください。)				

その他ご意見・ご要望がありましたらご自由にご記入ください。

以上で終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご記入されたアンケート用紙は、調査票を施設で受け取った場合は施設へ提出または、調査票を郵送にて受け取った場合は返信用封筒にて提出してください。インターネットで回答した場合は紙での提出は不要です。